

区議会だより(No. 304)の編集発行について

発行日(新聞折込日) **令和8年4月25日(土)**

編集内容

- ◆ 1 ページ及び8 ページ
[タイトル: 令和8年度予算を可決 - 第1回定例会 -]
- 議決内容
 - ・ 副議長の辞職の許可
 - ・ 副議長の選挙
 - ・ 予算特別委員会の設置と委員の選任
 - ・ 8年度各会計予算 4 件
 - ・ 7年度各会計補正予算 5 件
 - ・ 条例の新設 1 件
 - ・ 条例の改正 20件
 - ・ 工事請負契約の締結 3 件
 - ・ 工事請負契約の変更 2 件
 - ・ 財産の取得 1 件
 - ・ 協議 1 件
 - ・ 人権擁護委員候補者推薦の諮問 1 件
 - ・ 監査委員(議員選出)選任の同意 1 件
 - ・ 議員提出議案 3 件
- 副議長の紹介
- 請願
 - ・ 審議結果 1 件
(採択1件)
 - ・ 新規付託 3 件
- 意見書 1 件
- 決議 1 件
- 正副委員長の互選結果
- 会派等の構成と名称の変更
- 常任委員会の委員の所属変更
- 委員の辞任
- 閉会中及び会期中の主な会議日程(議会日誌)
- 問い合わせ先
- ◆ 2 ページ及び3 ページの一部
 - 代表質問
- ◆ 3 ページの一部、4 ページ及び5 ページ
 - 一般質問
- ◆ 6 ページ及び7 ページ
 - 令和8年度予算に対する会派等の意見
- ◆ 7 ページ
 - 令和8年度予算のあらまし

区議会だより No. 304
議会広報小委員会 (案)

目次

見出し等	4
議決内容	7
副議長の紹介	20
会派名等	21
代表質問	22
自民	23
公明	28
立憲無	32
改革	36
共産	39
一般質問	42
自民	43
公明	55
立憲無	61
改革	67
共産	71
国都民	75
生ネ	81
虹	85
世田谷	87
刷新	89
国際	91
風	93
参政党	95
日本愛	97
維新	99
無所属	101

会派等の意見	103
自民	105
公明	111
立憲無	115
改革	118
共産	120
国都民	122
生ネ	124
虹	125
世田谷	126
刷新	127
国際	128
風	129
参政党	130
日本愛	131
維新	132
無所属	133
予算のあらまし	134
請願	137
意見書	139
決議	143
正副委員長の互選結果	145
会派等の構成と名称の変更	146
常任委員会の委員の所属変更	148
委員の辞任	149
閉会中及び会期中の主な会議日程(議会日誌)	150
問い合わせ先	151

21	代表質問、一般質問の模様をホー
22	ムページで録画配信しています。
23	世田谷区議会 議会中継 で検索！
24	
25	二次元コードを読み込むと、各会
26	派等の意見表明の模様を録画映像
27	でご覧いただけます。
28	
29	予算特別委員会の模様をホームペ
30	ージで録画配信しています。
31	世田谷区議会 議会中継 で検索！
32	
33	第2回定例会は6月に開催する予
34	定です
35	
36	本紙に掲載された質問、答弁など
37	の詳細い内容については、会議録
38	（本会議の分は5月中旬、予算特
39	別委員会の方は6月上旬の発行予
40	定）をご覧ください。なお、会議

41	録は、区立図書館、区政情報セン
42	ター、総合支所、出張所、まちづ
43	くりセンターに備えてあります。
44	また、ホームページでもご覧いた
45	だけます。
46	
47	第1回定例会の議決結果などはホ
48	ームページでもご覧いただけます。
49	ぜひ、ご利用ください。
50	
51	再生紙を使用しています

1	令和8年度予算を可決
2	第1回定例会
3	議決内容
4	議決した案件の概要をご紹介します
5	ます。今回の定例会では、区長か
6	ら8年度予算案4件を含む39件、
7	議員から3件の案件が提出され、
8	8年度予算案を審査するため、予
9	算特別委員会を設置しました。提
10	出された議案は全て可決しました。
11	また、新しい副議長を選出しまし
12	た。
13	※本紙に掲載する条例名は略称を
14	使用しています。
15	●副議長の辞職の許可
16	(全員賛成)
17	●副議長の選挙
18	当選 福田 <small>ふくだ</small> たえ美 <small>み</small> (公明)
19	●予算特別委員会の設置と委員の
20	選任

41	●	7年度各会計補正予算	5件
42	○	一般会計（第六次）	
43		賛成 自民、公明、立憲無、共産、国都民、生ネ、虹、	
44	賛成多数	世田谷、刷新、国際、風、参政党、日本愛、維新、無所属	
45		反対 改革	
46	○	国民健康保険事業会計（第二次）	
47		賛成 自民、公明、立憲無、共産、国都民、生ネ、虹、	
48	賛成多数	世田谷、刷新、国際、風、参政党、日本愛、維新、無所属	
49		反対 改革	
50	○	後期高齢者医療会計（第二次）	
51		賛成 自民、公明、立憲無、国都民、生ネ、虹、世田谷、	
52	賛成多数	刷新、国際、風、参政党、日本愛、維新、無所属	
53		反対 改革、共産	
54	○	介護保険事業会計（第二次）	
55		賛成 自民、公明、立憲無、共産、国都民、生ネ、虹、	
56	賛成多数	世田谷、刷新、国際、風、参政党、日本愛、維新、無所属	
57		反対 改革	
58	○	学校給食費会計（第二次）	
59		（全員賛成）	
60		― 補正後の予算額は次のとおり。	

81	賛成多数	世田谷、刷新、国際、風、参政党、日本愛、維新、無所属
82	反対	改革
83	管理職員及び技能系職員に係る	
84	給料表を改定することなど。	
85	○幼稚園教育職員給与条例	
86	賛成	自民、公明、立憲無、共産、国都民、生ネ、虹
87	賛成多数	世田谷、刷新、国際、風、参政党、日本愛、維新、無所属
88	反対	改革
89	管理職員に係る特別勤務手当の	
90	支給対象の時間帯を改定する。	
91	○手数料条例	
92	(全員賛成)	
93	マンションの建替え等の円滑化	
94	に関する法律の改正などに伴い、	
95	必要な規定を整備する。	
96	○区民会館条例等	
97	(全員賛成)	
98	区民会館の集会室などを営利目	
99	的で利用できるよう必要な規定	
100	を整備することなど。	

101	○	心身障害者福祉手当条例
102	（	全員賛成）
103		心身障害者福祉手当の支給額を
104		一部引き上げるとともに、支給
105		要件に係る規定を整備する。
106	○	公園条例
107	（	全員賛成）
108		上祖師谷たなばた公園（上祖師
109		谷7―7―1）を新設する。
110	○	身近な広場条例
111	（	全員賛成）
112		成城みつ池広場（成城4―20―1
113		20）を新設する。
114	○	児童福祉施設の設備・運営基準
115		条例
116	（	全員賛成）
117	○	一時保護施設の設備・運営基準
118		条例
119	（	全員賛成）
120	―	以上2件は、職員の新用要件に

181																				体					
182																					契約金額		八億一七九万円		
183																						工	期		11年2月28日
184																							○	桜丘幼稚園改修工事	
185																							○	桜丘幼稚園改修工事	
186																							○	桜丘幼稚園改修工事	
187																								○	桜丘幼稚園改修工事
188																								○	桜丘幼稚園改修工事
189																								○	桜丘幼稚園改修工事
190																								○	桜丘幼稚園改修工事
191																								○	桜丘幼稚園改修工事
192																								○	桜丘幼稚園改修工事
193																								○	桜丘幼稚園改修工事
194																								○	桜丘幼稚園改修工事
195																								○	桜丘幼稚園改修工事
196																								○	桜丘幼稚園改修工事
197																								○	桜丘幼稚園改修工事
198																								○	桜丘幼稚園改修工事
199																								○	桜丘幼稚園改修工事
200																								○	桜丘幼稚園改修工事

201			9	年度	に	行	う	こ	と	を	定	め	る						
			保	険	料	の	軽	減	措	置	を	引	き	続	き	8			
			（	全	員	賛	成	）											
202			規	約	の	変	更	に	関	す	る	協	議						
203			額	を	一	億	四	一	六	〇	万	五	千	二	百	円			
204			に	変	更	す	る	。											
205		●	財	産	の	取	得									1	件		
206		○	本	庁	舎	東	2	期	棟	及	び	西	2	期	棟	開			
207			設	に	伴	う	一	般	什	器	、	備	品	等					
208			（	全	員	賛	成	）											
209			相	手	方	株	式	会	社	三	陽	堂							
210			設	置	施	設	本	庁	舎	東	1	・	2	期	棟	及			
211						び	西	1	・	2	期	棟							
212			購	入	機	器	一	般	什	器	、	備	品	等	1	万			
213							4	6	9	2	点								
214			契	約	金	額	七	億	九	六	四	〇	万	円					
215		●	協	議											1	件			
216		○	東	京	都	後	期	高	齢	者	医	療	広	域	連	合			
217			規	約	の	変	更	に	関	す	る	協	議						
218			（	全	員	賛	成	）											
219			保	険	料	の	軽	減	措	置	を	引	き	続	き	8			
220			9	年	度	に	行	う	こ	と	を	定	め	る					

2 2 1	●	人権擁護委員候補者推薦の諮問	1 件
2 2 2	(全員賛成)	
2 2 3		佐々木健二氏、乙井秀式氏、佐	
2 2 4		藤三智子氏を候補者として法務	
2 2 5		大臣あてに推薦することを可と	
2 2 6		する。	
2 2 7	●	監査委員(議員選出)選任の同意	1 件
2 2 8	(全員賛成)	
2 2 9		河村みどり(公明)	
2 3 0	●	議員提出議案	3 件
2 3 1	○	区議会委員会条例	
2 3 2	(全員賛成)	
2 3 3		組織改正に伴い、常任委員会の	
2 3 4		所管を変更する。	
2 3 5	○	介護保険制度の持続可能性の確	
2 3 6		保を求め意見書	
2 3 7		賛成 公明、立憲無、改革、共産、生ネ、虹、	
2 3 8	賛	成多数	
2 3 9		世田谷、国際、風、参政党、無所属	
2 4 0	○	日本政府に対して、平和国家と	

241	しての責任を果たす対応を強く																																						
242	要請する決議																																						
243																																							
244	賛成多数																																						
245																																							
246																																							
247																																							

1	会派名等																				
2	自民	自由民主	党	世田谷	区	議	団														
3	公明	公明	党	世田谷	区	議	団														
4	立憲無	立憲民主	党	無所属	世田谷	区	議	団													
5	改	革	無所属	の	会																
6	共産	日本共産	党	世田谷	区	議	団														
7	国都民	国民民主	党	・都民	フ	ア	ー	ス	ト	の	会										
8	生	ネ	生活者	ネット	ワー	ク	世	田	谷	区	議	団									
9	虹	レイン	ボー	世	田	谷															
10	世田	谷	無所属																		
11	刷	新	世田	谷	刷	新	の	会													
12	国	際	国際	都	市	せ	た	が	や												
13	風	せた	が	や	の	風															
14	参	政	党	参	政	党															
15	日	本	愛	世	田	谷	から	日	本	を	愛	す	る	会							
16	維	新	日	本	維	新	の	会													
17	無	所	属	無	所	属															

1		自由民主党世田谷区議団
2		加藤たいき
3		
4		
5		持続可能な財政運営の徹底
6	質問	8年度予算案は約4300億円ま
7		で増大しており、事業の精査が十
8		分とは到底思えない。将来の財政
9		需要を見据え、不断の行財政改革
10		により持続可能な財政運営を行え
11		区長 事業見直しを含め様々な視
12		点で歳出の適正化と抑制に努める
13		スポーツを通じた地域活性化
14		質問 スポーツには人の心を一つ
15		にし、地域の絆 <small>きずな</small> を深める力がある
16		区内で地域貢献活動に取り組むF
17		C 東京やスフィード世田谷など
18		連携協定を結び地域活性化を図れ
19		スポーツ推進部長 連携拡大を視野に
20		協定締結に向け条件整理を進める

21	定住・住み替え応援事業への疑念
22	質問 区は子育て世帯などを対象
23	に定住・住み替え応援事業を始め
24	るが、数十万円相当の応援金に実
25	効性が伴うか疑問だ。評価指標を
26	明示し施策の効果を十分検証せよ。
27	都市整備政策部長 効果を総合的に検
28	証し、継続要否などを判断する。
29	日本版DBSの運用方針
30	質問 性暴力を決して許さない社
31	会の構築は区の責務だ。子どもと
32	関わる職に就く者の性犯罪歴を確
33	認する日本版DBSを運用し、現
34	教職員の照会などを適切に進めよ。
35	学校教育部長 国の指針などを基
36	に適切に検討を進め運用を図る。
37	在宅子育て家庭への支援の充実
38	質問 乳幼児期の子どもを在宅で
39	育てたいと望む方は少なくない。
40	ネウボラ面接などを通じて子育て

41	家庭のニーズを把握し、在宅子育て
42	てを積極的に選べる環境を整えよ。
43	子ども・若者部長 多様な子育てスタ
44	イルを選べるよう支援を充実する。
45	塾ありきの学校教育の改善
46	質問 区立中の授業についていく
47	ために塾に通う生徒がいる現状を
48	是正すべきだ。指導体制を改善し、
49	学校教育だけで基礎学力が確実に
50	身につくよう教育の質を高めよ。
51	教育長 協働的な学びや個々の習
52	熟度に応じた指導の充実を図る。
53	学習用タブレットの適正利用
54	質問 学習用タブレットを悪用し
55	たいじめや盗撮などを防ぐため、
56	適正利用を促す対策が必要だ。フ
57	イルタリング機能を整備し必要最
58	小限の範囲で利用状況を把握せよ。
59	教育総合センター長 当該機能の整備な
60	ど、安全な環境づくりに努める。

61		配	慮	を	要	す	る	子	ど	も	へ	の	支	援	充	実
62		質	問	イ	ン	ク	ル	ー	シ	ブ	教	育	支	援	員	
63		が	質	の	高	い	支	援	を	提	供	す	る	に	は	児
64		童	生	徒	と	の	継	続	的	な	関	わ	り	が	不	可
65		欠	だ	が	、	制	度	上	3	年	し	か	同	一	校	で
66		勤	務	で	き	な	い	。	勤	務	年	限	を	見	直	せ
67		学	校	教	育	部	長	配	置	転	換	の	影	響	も	
68		考	慮	し	柔	軟	な	制	度	運	用	に	取	り	組	む
69		高	齢	者	の	見	守	り	体	制	の	強	化			
70		質	問	独	居	高	齢	者	と	高	齢	者	の	み	世	
71		帯	は	増	加	傾	向	に	あ	り	、	見	守	り	体	制
72		の	強	化	が	急	務	だ	。	I	C	T	機	器	な	ど
73		を	活	用	し	、	支	援	に	必	要	な	情	報	を	区
74		が	把	握	で	き	る	仕	組	み	を	構	築	せ	よ	。
75		高	齢	福	祉	部	長	8	年	度	よ	り	I	C	T	
76		を	活	用	し	た	見	守	り	支	援	を	開	始	す	る
77		世	田	谷	ら	し	い	独	自	産	業	の	創	出		
78		質	問	世	田	谷	ら	し	い	産	業	を	つ	く	り	
79		区	の	ブ	ラ	ン	ド	を	高	め	る	べ	き	だ	。	ホ
80		ー	ム	ワ	ー	ク	ビ	レ	ッ	ジ	を	核	に	多	様	な

81		分	野	の	事	業	者	を	結	び	ー	メ	イ	ド	イ	ン		
82		世	田	谷	ー	と	呼	べ	る	産	業	を	創	出	せ	よ	。	
83		副	区	長	区	内	の	様	々	な	分	野	と	連	携			
84		し	、	世	田	谷	ら	し	い	取	組	を	展	開	す	る	。	
85		路	線	バ	ス	の	維	持	に	向	け	た	支	援				
86		質	問	区	内	で	路	線	バ	ス	の	減	便	や	廃			
87		止	が	相	次	ぎ	、	公	共	交	通	不	便	地	域	が		
88		拡	大	し	て	い	る	。	区	民	生	活	に	不	可	欠		
89		な	路	線	の	維	持	に	向	け	、	バ	ス	事	業	者		
90		へ	運	行	経	費	の	補	助	な	ど	を	検	討	せ	よ	。	
91		副	区	長	運	転	士	不	足	へ	の	対	応	な	ど			
92		の	支	援	を	通	じ	て	路	線	維	持	に	努	め	る	。	
93		恵	泉	通	り	開	通	に	向	け	た	区	長	の	決	断		
94		質	問	恵	泉	通	り	は	本	年	4	月	で	着	工			
95		か	ら	6	1	年	目	を	迎	え	、	こ	れ	以	上	の	工	
96		期	延	伸	は	許	さ	れ	な	い	。	土	地	占	有	者		
97		が	自	主	的	な	明	渡	し	に	応	じ	な	い	な	ら		
98		ば	、	早	期	に	行	政	代	執	行	を	決	断	せ	よ	。	
99		区	長	必	要	な	予	算	を	計	上	し	た	一	方	、		
100		自	主	的	な	明	渡	し	が	何	よ	り	と	考	え	る	。	

1	公明党世田谷区議団
2	河村みどり
3	
4	
5	保育待機児対策の強化
6	質問 保育待機児対策の強化に向
7	け、私立園の整備を促進すべきだ。
8	保育課が不動産事業者と連携し、
9	保育施設として利用可能な物件の
10	情報を保育事業者に公開せよ。
11	子ども・若者部長 保育事業者と情報
12	共有する仕組みなどを検討する。
13	児童相談所の一時保護所の拡充
14	質問 区の一時保護所は保護児童
15	の定員超過により個室が不足する
16	など子どもの人権を尊重した生活
17	環境とは言い難い状況だ。適地へ
18	の移設を含め、改善策を検討せよ。
19	副区長 抜本的な環境改善の方策
20	について具体的な検討を進める。

21	せ	た	が	や	P	a	y	イ	の	機	能	拡	充
22	質	問	せ	た	が	や	P	a	y	イ	に	マ	イ
23	バ	ー	カ	ー	ド	を	用	い	た	区	民	認	証
24	が	追	加	さ	れ	る	。	こ	れ	を	機	に	個
25	報	の	管	理	な	ど	の	課	題	を	整	理	し
26	施	策	と	連	動	し	た	機	能	拡	充	を	進
27	区	長	区	民	の	幸	福	度	向	上	に	資	す
28	ツ	ー	ル	と	し	て	機	能	拡	充	に	取	り
29	が	ん	検	診	の	無	料	化					
30	質	問	2	3	区	を	含	め	、	が	ん	検	診
31	を	無	料	化	す	る	自	治	体	が	増	え	て
32	早	期	発	見	・	早	期	治	療	の	鍵	を	握
33	ん	検	診	の	受	診	率	向	上	を	図	る	た
34	区	も	が	ん	検	診	の	無	料	化	を	進	め
35	区	長	が	ん	対	策	推	進	委	員	会	の	意
36	を	踏	ま	え	、	慎	重	に	判	断	し	て	い
37	災	害	時	の	在	宅	避	難	者	へ	の	支	援
38	質	問	福	岡	市	で	は	、	在	宅	避	難	者
39	ど	へ	の	迅	速	か	つ	的	確	な	支	援	の
40	避	難	者	が	行	政	に	被	災	状	況	や	支

41		望を	発信	でき	る防	災ア	プリ	を導	入
42		し	てい	る。	区も	導	入を	検	討せ
43		副	区	長	先	進	自	治	体
44		重	層	的	な	支	援	体	制
45		重	症	心	身	障	害	者	へ
46		質	問	区	内	に	は	重	症
47		け	グ	ル	ー	プ	ホ	ー	ム
48		待	機	者	が	民	間	住	宅
49		シ	ェ	ア	す	る	居	住	形
50		住	宅	物	件	の	確	保	な
51		障	害	福	祉	部	長	国	や
52		ま	え	情	報	収	集	や	課
53		日	本	文	化	に	触	れ	る
54		質	問	多	文	化	共	生	社
55		ま	え	、	区	が	創	設	し
56		を	通	じ	て	日	本	や	世
57		感	で	き	る	場	を	整	え
58		図	書	館	に	専	用	コ	ー
59		教	育	政	策	・	生	涯	学
60		関	す	る	資	料	の	更	な

61		バス停の上屋整備の促進
62	質問	酷暑対策としてバス停の上
63		屋整備を促進すべきだ。区道上の
64		バス停で設置可能な場所を調査し、
65		区主導で計画的な設置を目指せ。
66	道路・交通計画部長	バス事業者と協議
67		し計画的かつ着実な整備を進める。
68	資源循環センターの機能拡充	
69	質問	区内で回収したガラス瓶の
70		中間処理を担う資源循環センター
71		の機能を強化すべきだ。処理能力
72		などの拡充に向け、世田谷清掃工
73		場の建て替えに合わせ増改築せよ。
74	副区長	今後の回収量の推移を見
75		た上で慎重な判断が必要と考える。

1	立憲民主党・無所属世田谷区議団
2	桜井純子
3	
4	
5	公契約条例の意義を踏まえた取組
6	質問 公契約条例で定める労働報
7	酬下限額が8年度に1610円に達する
8	ことは地域全体の賃金水準の上昇
9	にも寄与し大変意義深い。今後も
10	条例に基づく取組を確実に進めよ。
11	財務部長 条例が掲げる理念の実
12	現に向け実効性の確保に取り組む。
13	誰もが住み続けられる住宅政策
14	質問 世田谷に愛着を持つ全ての
15	区民が区内に住み続けられるよう、
16	支援すべきだ。公的住宅の整備や
17	家賃への補助など、住まいの確保
18	に向けた支援策を着実に展開せよ。
19	技監 空き家の活用など多角的
20	な視点で住宅政策を検討していく。

2	1	全	て	の	子	ど	も	の	権	利	保	障								
2	2	質	問	子	ど	も	の	権	利	保	障	の	実	現	に					
2	3	は	イン	クル	ー	シ	ブ	な	視	点	が	不	可	欠						
2	4	だ	。	子	ど	も	の	意	見	表	明	の	場	づ	く	り				
2	5	は	障	害	の	有	無	な	ど	に	か	か	わ	ら	ず	全				
2	6	て	の	子	ど	も	の	参	加	を	念	頭	に	進	め	よ	。			
2	7	副	区	長	全	て	の	子	ど	も	が	特	性	に	合					
2	8	わ	せ	て	参	加	で	き	る	環	境	を	整	え	る	。				
2	9	プ	ラ	ス	チ	ツ	ク	分	別	収	集	の	施	策	展	開				
3	0	質	問	プ	ラ	ス	チ	ツ	ク	分	別	収	集	の	開					
3	1	始	に	当	た	り	従	事	者	を	単	に	回	収	業	務				
3	2	を	行	う	だ	け	の	役	割	と	せ	ず	、	地	域	で				
3	3	環	境	事	業	を	担	う	一	員	と	捉	え	て	施	策				
3	4	を	展	開	す	べ	き	だ	。	区	の	見	解	を	示	せ	。			
3	5	清	掃	・	リ	サ	イ	ク	ル	部	長	地	球	環	境	の	守	り	手	
3	6	と	し	て	の	意	識	を	持	つ	よ	う	取	り	組	む	。			
3	7	ま	ち	づ	く	り	の	今	後	の	進	め	方							
3	8	質	問	千	歳	烏	山	駅	前	の	高	層	マ	ン	シ					
3	9	ヨ	ン	建	設	は	地	域	コ	ミ	ユ	ニ	テ	イ	の	希				
4	0	薄	化	な	ど	を	招	く	お	そ	れ	が	あ	る	。	再				

4 1	開	発	の	影	響	を	踏	ま	え	、	区	は	今	後	の
4 2	ま	ち	づ	く	り	を	ど	う	進	め	る	の	か	。	
4 3	技	監	多	様	な	主	体	の	意	見	を	事	業	者	
4 4	な	ど	と	共	有	し	ま	ち	づ	く	り	を	進	め	る
4 5	恵	泉	通	り	の	土	地	収	用	へ	の	区	の	姿	勢
4 6	質	問	恵	泉	通	り	の	土	地	収	用	は	強	行	
4 7	に	進	め	ず	、	当	事	者	の	思	い	に	寄	り	添
4 8	う	姿	勢	を	貫	く	べ	き	だ	。	地	域	特	有	の
4 9	自	然	環	境	の	保	全	な	ど	当	事	者	が	納	得
5 0	す	る	提	案	を	行	い	合	意	形	成	に	努	め	よ
5 1	区	長	引	き	続	き	対	話	を	諦	め	る	こ	と	
5 2	な	く	、	早	期	開	通	に	向	け	て	取	り	組	む
5 3	災	害	対	策	に	お	け	る	女	性	の	活	躍	推	進
5 4	質	問	区	は	災	害	対	策	に	女	性	の	視	点	
5 5	を	取	り	入	れ	る	た	め	女	性	防	災	コ	ー	デ
5 6	イ	ネ	ー	タ	ー	を	養	成	し	て	い	る	。	地	域
5 7	防	災	の	担	い	手	と	し	て	活	躍	で	き	る	よ
5 8	う	、	防	災	士	の	資	格	取	得	を	支	援	せ	よ
5 9	危	機	管	理	部	長	防	災	士	認	証	登	録	支	
6 0	援	制	度	の	対	象	と	す	る	よ	う	検	討	す	る

6 1		平和の継承に向けた事業展開	
6 2	質問	8年度に開始する区立中	2
6 3		年生の広島への派遣事業は現地で	
6 4		の平和学習を次世代に語り継げる	
6 5		仕組みとすべきだ。展望を示せ。	
6 6	副区長	平和施策の土台となる事	
6 7		業として継続的に取組を進める。	
6 8		インクルーシブ教育の将来像	
6 9	質問	区は「共に学び、共に育つ」	
7 0		を教育の土台とする一方、特別支	
7 1		援学級の全校設置を計画している。	
7 2		インクルーシブ教育の実現に向け、	
7 3		区は将来像をどう描いているのか。	
7 4	教育長	将来的には学校全体で共	
7 5		に学べる取組を重ねるのが大切だ。	

1	改革無所属の会
2	大庭 正明
3	
4	
5	本庁舎整備に係る区長の判断
6	質問 本庁舎整備において、区長
7	が「中庭から見える空間特性」や
8	「区民会館の保存」にこだわった
9	結果、難工事となり工期が遅れた。
10	なぜそのような判断をしたのか。
11	区長 審査委員会の選定結果や区
12	民意見などを踏まえ方針を決めた。
13	区長の選挙公約に対する疑義
14	質問 区長は退職金の廃止を掲げ
15	初当選したが、2期目以降は激務
16	を理由に退職金を受け取っている。
17	区長は職務を見誤ったのか、また
18	は当選目的で公約に入れたのか。
19	区長 激務と負担に鑑み2期目以
20	降の選挙では公約に掲げていない。

21	区	の	道	路	事	業	に	対	す	る	懸	念							
22	質	問	区	の	道	路	事	業	で	は	、	防	災	上					
23	の	危	険	箇	所	を	区	民	と	共	有	し	た	上	で				
24	整	備	の	優	先	順	位	を	つ	け	、	判	断	の	期				
25	限	や	手	順	を	明	確	に	す	る	視	点	が	欠	け				
26	て	い	る	。	今	後	ど	う	改	善	を	図	る	の	か	。			
27	区	長	地	域	な	ど	へ	丁	寧	に	説	明	す	る					
28	と	と	も	に	適	時	適	切	な	判	断	を	行	う	。				
29	参	加	と	協	働	に	対	す	る	区	長	の	見	解					
30	質	問	参	加	と	協	働	は	区	民	の	意	思	を					
31	区	政	に	反	映	さ	せ	る	上	で	不	可	欠	だ	が	、			
32	そ	の	後	ど	う	政	策	に	反	映	し	た	の	か	を				
33	見	え	る	形	で	示	す	こ	と	ま	で	責	任	を	持				
34	っ	て	取	り	組	む	べ	き	だ	。	見	解	を	示	せ	。			
35	区	長	参	加	と	協	働	を	基	盤	に	、	目	に					
36	見	え	る	形	で	地	域	課	題	を	解	決	に	導	く	。			
37	区	長	宅	の	接	道	に	関	す	る	是	正	指	導					
38	質	問	区	長	は	自	宅	敷	地	の	接	道	に	関					
39	し	是	正	指	導	を	受	け	て	い	な	い	と	主	張				
40	す	る	が	、	現	況	確	認	は	求	め	ら	れ	た	と				

41	言う。	それが	是正	指導	ではない	か。
42	区長	多摩	建築	指導	事務所	に是正
43	指導	ではない	こと	を	確認	している。
44	区長	の政治	姿勢	の	転換	疑惑
45	質問	区長	は	大型	開発	優先
46	転換	を	公約	した	が	千歳
47	再開	発	事業	で	約	140
48	建設	を	認め	た	。	矛盾
49	区長	大型	開発	の	取扱	い
50	ため	、	いわ	ゆる	宗旨	替
					え	で
					は	な
					い	。

1		日	本	共	産	党	世	田	谷	区	議	団
2		た	か	じ	よ	う		訓	子			
3												
4												
5		衆	院	選	の	結	果	に	対	す	る	区
6		質	問	さ	き	の	衆	院	選	で	自	民
7		独	で	3	分	の	2	を	超	え	る	議
8		こ	と	で	憲	法	9	条	改	正	を	は
9		を	脅	か	す	危	機	感	が	高	ま	っ
10		選	挙	結	果	へ	の	区	長	の	見	解
11		区	長	9	条	改	正	は	平	和	国	家
12		の	根	幹	に	関	わ	り	議	論	が	不
13		物	価	高	か	ら	区	民	を	守	る	施
14		質	問	物	価	高	騰	が	長	期	化	す
15		既	存	の	行	政	サ	ー	ビ	ス	の	提
16		は	低	所	得	者	の	負	担	は	増	す
17		医	療	や	保	育	、	教	育	な	ど	様
18		で	低	所	得	者	へ	の	支	援	策	を
19		区	長	区	民	の	暮	ら	し	を	守	る
20		所	得	者	へ	の	支	援	な	ど	を	充

21		マ	ン	シ	ョ	ン	の	防	災	組	織	の	形	成	促	進
22		質	問	マ	ン	シ	ョ	ン	防	災	共	助	促	進	事	
23		業	の	実	施	を	機	に	居	住	者	の	防	災	意	識
24		を	高	め	る	べ	き	だ	。	本	事	業	を	活	用	し
25		た	マ	ン	シ	ョ	ン	で	防	災	学	習	会	な	ど	を
26		開	催	し	、	防	災	組	織	の	形	成	を	促	せ	。
27		危	機	管	理	部	長	講	演	会	の	実	施	な	ど	
28		で	防	災	区	民	組	織	の	結	成	促	進	を	図	る
29		保	育	待	機	児	童	の	解	消	に	向	け	た	対	策
30		質	問	8	年	度	は	保	育	待	機	児	童	の	激	
31		増	が	見	込	ま	れ	て	お	り	対	策	は	急	務	だ
32		保	育	士	確	保	へ	の	支	援	を	行	い	保	育	の
33		質	を	担	保	す	る	と	同	時	に	認	可	保	育	園
34		を	増	設	し	待	機	児	童	の	解	消	を	進	め	よ
35		子	ども	・	若	者	部	長	認	可	園	の	整	備	を	進
36		め	つ	つ	、	保	育	人	材	の	確	保	に	努	め	る
37		都	市	計	画	道	路	整	備	の	見	直	し			
38		質	問	道	づ	く	り	は	参	加	と	協	働	の	下	
39		で	進	め	る	べ	き	だ	。	住	民	の	合	意	形	成
40		が	進	ま	な	い	補	助	52	号	線	な	ど	の	道	路

41	計	画	は	区	民	と	廃	止	を	検	討	せ	よ				
42	副	区	長	都	が	事	業	に	着	手	す	る	際	は	、		
43	地	域	住	民	へ	の	丁	寧	な	説	明	を	求	め	る	。	
44	く	る	り	ん	バ	ス	の	空	白	時	間	へ	の	増	便		
45	質	問	祖	師	谷	・	成	城	地	域	を	循	環	す			
46	る	「	く	る	り	ん	バ	ス	「	は	10	5	11	時	台		
47	な	ど	に	一	本	も	運	行	が	な	く	不	便	と	の		
48	声	を	聞	く	。	事	業	者	へ	増	便	を	求	め	よ	。	
49	道	路	・	交	通	計	画	部	長	サ	ー	ビ	ス	水	準	の	維
50	持	、	回	復	に	向	け	粘	り	強	く	取	り	組	む	。	

1		く	ろ	だ		あ	い	こ												
2		(自	民)															
3																				
4		保	育	園	に	お	け	る	1	歳	児	定	員	の	確	保				
5		質	問	認	可	保	育	園	へ	の	8	年	4	月	入					
6		園	の	申	込	者	数	は	過	去	最	大	の	6741	人	に				
7		上	り	、	定	員	を	大	き	く	上	回	る	状	況	だ				
8		特	に	不	足	し	て	い	る	1	歳	児	定	員	の	確				
9		保	に	向	け	た	対	策	を	早	急	に	講	じ	よ					
10		答	弁	施	設	整	備	に	よ	る	定	員	確	保	に					
11		努	め	既	存	施	設	へ	の	支	援	も	検	討	す	る				
12		保	育	に	関	す	る	情	報	提	供	の	改	善						
13		質	問	保	育	園	の	入	園	に	関	す	る	情	報					
14		は	保	護	者	に	と	つ	て	非	常	に	重	要	だ	が				
15		区	か	ら	の	情	報	提	供	は	分	か	り	づ	ら	く				
16		誤	っ	た	解	釈	で	不	安	を	抱	く	方	も	少	な				
17		く	な	い	。分	か	り	や	す	く	改	善	せ	よ	。					
18		答	弁	ホ	ー	ム	ペ	ー	ジ	を	適	宜	見	直	す					
19		と	と	も	に	一	層	丁	寧	な	説	明	に	努	め	る				
20		住	み	替	え	応	援	事	業	の	見	直	し							

	21	質	問	地	域	の	活	力	向	上	を	目	的	と	す
	22	る	住	み	替	え	応	援	事	業	は	、	地	域	活
	23	に	関	心	の	低	い	二	人	世	帯	が	利	用	で
	24	な	い	仕	組	み	と	す	べ	き	だ	。町	会	自	治
	25	会	へ	の	加	入	を	利	用	条	件	と	せ	よ	。
	26	答	弁	町	会	の	周	知	啓	発	を	行	う	な	ど
	27	事	業	の	趣	旨	に	沿	う	よ	う	誘	導	す	る

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20

河	野	俊	弘																	
(自	民)																	
包	括	管	理	業	務	委	託	の	実	効	性	の	担	保						
質	問	学	校	施	設	の	包	括	管	理	業	務	委	託						
託	の	実	効	性	を	担	保	す	べ	き	だ	。	地	域						
を	よ	く	知	る	区	内	事	業	者	へ	の	再	委	託						
状	況	な	ど	を	継	続	的	に	点	検	し	、	運	営						
事	業	者	に	着	実	な	改	善	を	働	き	か	け	よ						
答	弁	定	期	的	に	状	況	を	確	認	し	運	営							
事	業	者	と	意	見	交	換	や	協	議	を	重	ね	る						
不	登	校	支	援	の	情	報	発	信											
質	問	情	報	格	差	是	正	に	向	け	学	校	内							
外	で	実	施	す	る	不	登	校	支	援	の	取	組	を						
家	庭	に	分	か	り	や	す	く	伝	え	る	べ	き	だ						
相	談	か	ら	支	援	に	つ	な	が	る	ま	で	の	手						
順	を	明	確	化	し	、	丁	寧	に	周	知	せ	よ	。						
答	弁	相	談	機	関	の	役	割	や	連	絡	方	法	、						
支	援	内	容	の	周	知	な	ど	に	努	め	て	い	く						
せ	た	が	や	P	a	y	の	利	用	拡	大									

1		坂口賢一
2		(自民)
3		
4		ネット利用に潜むリスクへの認識
5	質問	デジタル機器の普及は子ども
6		もの学びや余暇を支える一方、オ
7		ンライオンカジノなど違法性のある
8		サービースに接触するリスクを伴う。
9		学校現場における課題認識を示せ。
10	答弁	家庭や地域、関係機関と連
11		携し対応する必要があると考える。
12		住民主体による地域交通の整備
13	質問	川崎市では地域住民による
14		協議会を主体に運行するコミュニティ
15		テイバスーあじさい号ーが地域の
16		足として定着している。これに倣
17		い区も地域交通の整備に取り組め。
18	答弁	地域特性に応じた最適な運
19		行形態の導入を鋭意検討していく。
20		空き物件を活用した経済活性化

1		佐藤正幸																																							
2		(自	民)																																				
3																																									
4		世田谷	の	桜	の	保	全																																		
5		質問																																							
6		「	ク	ビ	ア	カ	ツ	ヤ	カ	ミ	キ	リ	」	の	脅	威																									
7		が	区	に	も	迫	つ	て	い	る	。	世田谷	の	桜																											
8		を	守	る	た	め	対	処	マ	ニ	ユ	ア	ル	の	整	備																									
9		や	近	隣	自	治	体	と	の	連	携	を	検	討	せ	よ	。																								
10		答	弁		早	期	対	応	に	向	け	て	対	応	手	順																									
11		を	ま	と	め	た	マ	ニ	ユ	ア	ル	を	作	成	す	る	。																								
12		桜	の	保	全	に	係	る	実	効	性	の	担	保																											
13		質問																																							
14		な	ど	区	内	の	桜	の	多	く	は	区	民	か	ら	愛																									
15		さ	れ	て	い	る	存	在	だ	。	改	定	さ	れ	る	風																									
16		景	づ	く	り	計	画	で	は	ど	の	よ	う	に	位	置																									
17		づ	け	保	全	の	実	効	性	を	担	保	す	る	の	か	。																								
18		答	弁		区	民	主	体	の	取	組	の	重	要	性	を																									
19		位	置	づ	け	担	い	手	の	確	保	を	促	進	す	る	。																								
20		桜	の	保	全	に	向	け	た	区	長	の	決	意																											

21	質	問	多	く	の	区	民	に	親	し	ま	れ	て	い
22	る	桜	の	あ	る	風	景	は	世	田	谷	の	貴	重
23	財	産	で	あ	り	、	害	虫	の	脅	威	か	ら	絶
24	に	守	ら	な	け	れ	ば	な	ら	な	い	。	桜	の
25	全	に	向	け	た	区	長	の	決	意	を	示	せ	。
26	答	弁	区	が	一	丸	と	な	り	区	民	と	共	に
27	し	っ	か	り	守	る	体	制	を	構	築	し	て	い
														く
														。

1		畠	山	晋	一																
2		(自	民)																
3																					
4		自	己	管	理	能	力	を	育	て	る	教	育	の	推	進					
5		質	問	ネ	ッ	ト	の	長	時	間	利	用	に	よ	り						
6		心	身	の	健	康	や	学	習	意	欲	へ	の	影	響	が					
7		懸	念	さ	れ	る	。	I	C	T	教	育	に	お	い	て					
8		依	存	の	メ	カ	ニ	ズ	ム	へ	の	理	解	促	進	や	、				
9		自	己	管	理	能	力	の	育	成	に	注	力	せ	よ	。					
10		答	弁	学	校	で	は	I	C	T	リ	テ	ラ	シ	ー						
11		に	つ	い	て	継	続	的	に	指	導	し	て	い	る	。					
12		お	た	ふ	く	風	邪	ワ	ク	チ	ン	接	種	の	助	成					
13		質	問	お	た	ふ	く	風	邪	に	罹 ^り	患 ^か	す ^ん	と							
14		合	併	症	と	し	て	回	復	困	難	な	ム	ン	プ	ス					
15		難	聴	を	発	症	す	る	お	そ	れ	が	あ	る	。	子					
16		ど	も	の	健	康	を	最	優	先	に	考	え	、	ワ	ク					
17		チ	ン	接	種	を	全	額	公	費	担	と	せ	よ	。						
18		答	弁	国	が	定	期	接	種	化	を	検	討	中	で	、					
19		現	時	点	で	は	一	部	助	成	と	し	て	い	る	。					
20		地	域	医	療	を	担	う	区	内	病	院	へ	の	支	援					

1		山	口	ひ	ろ	ひ	さ														
2		(自	民)																
3																					
4		一	時	保	護	所	の	環	境	改	善										
5		質	問	区	の	一	時	保	護	所	は	建	物	が	古						
6		く	狭	あ	い	で	あ	り	子	ど	も	が	心	身	を	回					
7		復	す	る	の	に	適	し	た	施	設	と	は	言	い	難					
8		い	。	子	ど	も	の	権	利	と	最	善	の	利	益	を					
9		最	優	先	に	安	心	で	き	る	環	境	を	整	え	よ	。				
10		答	弁	課	題	を	整	理	し	な	が	ら	抜	本	的						
11		な	環	境	改	善	の	方	策	を	検	討	し	て	い	く	。				
12		尾	山	台	地	区	の	水	害	対	策	の	強	化							
13		質	問	尾	山	台	地	区	で	は	豪	雨	に	よ	る						
14		浸	水	被	害	が	続	い	て	お	り	、	対	策	は	急					
15		務	だ	。	水	害	が	頻	発	す	る	道	路	に	面	す					
16		る	尾	山	台	中	に	雨	水	貯	留	施	設	を	設	け					
17		る	な	ど	、	抜	本	的	な	対	策	を	講	じ	よ	。					
18		答	弁	学	校	改	築	の	機	会	を	捉	え	て	、						
19		雨	水	貯	留	槽	の	設	置	な	ど	に	取	り	組	む	。				
20		倒	木	の	未	然	防	止	策	の	推	進									

21	質	問	公	園	や	道	路	で	の	倒	木	事	故	が		
22	全	国	で	多	発	し	て	お	り	、	樹	木	の	適	切	
23	な	管	理	が	求	め	ら	れ	て	い	る	。	区	は	老	
24	木	化	が	進	ん	だ	街	路	樹	な	ど	に	つ	い	て	
25	ど	の	よ	う	な	対	応	を	行	っ	て	い	る	の	か	。
26	答	弁	巡	回	点	検	な	ど	を	行	い	異	常	が		
27	あ	る	際	に	は	必	要	な	対	応	を	し	て	い	る	。

																				1	
																				(公明)	2
																					3
																					4
																					5
																					6
																					7
																					8
																					9
																					10
																					11
																					12
																					13
																					14
																					15
																					16
																					17
																					18
																					19
																					20
旧	設	答	ど	板	の	害	質	浸	定	答	期	足	え	確	質	高					
都	置	弁	を	設	浸	者	問	水	の	弁	な	す	る	保	問	次					
立	な	ま	支	置	水	・	豪	対	中	次	ど	現	上	は	高						
玉	ど	ず	援	や	対	高	雨	策	で	期	具	状	で	本	次						
川	へ	は	す	排	策	齢	災	費	整	障	体	に	必	人	脳						
高	の	新	る	水	は	者	害	用	備	害	的	須	須	や	機						
校	補	た	助	対	喫	・	が	助	の	施	な	だ	。	家	能						
跡	助	に	成	策	緊	子	頻	成	考	策	計	。	施	族	障						
地	制	始	制	に	の	ど	発	制	え	推	画	。	設	の	害						
の	度	め	度	係	課	も	す	度	方	進	を	が	日	常	者						
活	を	る	を	る	題	が	る	の	を	計	明	極	常	生	の						
用	周	止	創	工	だ	通	今	創	検	画	示	端	活	の	通						
を	知	水	設	事	。	う	、	設	討	の	せ	に	を	所	所						
	す	板	せ	費	止	施	障	を	す	策	よ	不	支	先	先						
	る		よ	な	水	設			。		。										
	。		。																		

	2 1	質 問	玉 川 高 校 跡 地 は 図 書 館 や 児
	2 2	童 館 な ど 多 世 代 が 利 用 で き る 複 合	
	2 3	施 設 と 豪 雨 時 の 雨 水 貯 留 機 能 を 持	
	2 4	つ 抛 点 と し て 整 備 す べ き だ 。 具 体	
	2 5	の 構 想 を 描 き 都 と 協 議 を 進 め よ 。	
	2 6	答 弁 区 の 考 え を ま と め 時 期 を 逸	
	2 7	す る こと な く 都 へ 要 望 し 協 議 す る 。	

21

質問 私は学校での熱中症対策に

22

有効な冷水機の設置を求めてきた

23

が、実現しないまま10年が経過し

24

た。昨今の命に関わる酷暑を踏ま

25

え、早急に全小中学校へ設置せよ。

26

答弁 全ての小中学校に1学期中

27

に設置できるよう準備を進める。

21

質問 硬式少年野球場の拡充を求

22

めたのに対し、区はスポーツ施設

23

を新設する際に様々な競技が行え

24

るよう整備すると答えた。既存施

25

設の多目的利用も着実に進めよ。

26

答弁 立地条件などの課題はある

27

ものの機会を捉え積極的に進める。

1		中塚	さちよ																	
2		(立憲無)																
3																				
4		シ	ニア	世代	の	収入	増	支	援											
5		質	問	シ	ニア	世代	が	退	職	後	個	人	事							
6		業	主	と	し	て	働	く	こ	と	で	手	取	り	増	加				
7		が	望	め	る	。	法	的	知	識	の	不	足	か	ら	不				
8		利	な	契	約	を	結	ぶ	こ	と	の	な	い	よ	う	、				
9		フ	リ	ー	ラ	ン	ス	法	の	周	知	啓	発	を	図	れ	。			
10		答	弁	シ	ニア	向	け	の	就	労	セ	ミ	ナ	ー						
11		で	周	知	す	る	な	ど	取	組	を	進	め	て	い	く	。			
12		障	害	者	の	就	労	支	援	に	資	す	る	取	組					
13		質	問	株	式	会	社	の	就	労	支	援	事	業	所					
14		に	通	う	障	害	者	か	ら	社	会	復	帰	に	向	け				
15		利	用	を	増	や	し	た	い	が	交	通	費	の	負	担				
16		が	大	き	い	と	の	声	を	聞	く	。	法	人	の	種				
17		類	で	差	別	せ	ず	交	通	費	を	補	助	せ	よ	。				
18		答	弁	利	用	者	支	援	の	観	点	か	ら	、	事					
19		業	所	へ	の	支	援	の	在	り	方	を	研	究	す	る	。			
20		地	域	経	済	を	支	え	る	外	国	人	材	の	支	援				

1					原田														
2					(立憲無)												
3																			
4					ウ	オール	ア	ートの	積極	的	な	導入							
5					質問	壁面	を	生	か	し	た	芸	術	「	ウ	オ			
6					ー	ル	ア	ト	「	は	情	緒	的	価	値	に	加	え	、
7					ま	ち	の	魅	力	向	上	に	資	す	る	も	の	だ	。
8					他	自	治	体	の	取	組	事	例	も	参	考	に	し	な
9					が	ら	公	共	空	間	へ	の	導	入	を	推	進	せ	よ
10					答	弁	計	画	的	に	推	進	す	る	に	は	適	地	
11					の	選	定	な	ど	課	題	が	大	き	い	と	考	え	る
12					ス	ポ	ツ	ト	ワ	ーク	を	通	じ	た	就	労	支	援	
13					質	問	好	き	な	時	間	に	単	発	で	就	労	で	
14					き	る	ス	ポ	ツ	ト	ワ	ーク	は	、	働	く	こ	と	
15					に	困	難	を	抱	え	る	若	者	な	ど	の	就	労	促
16					進	に	つ	な	が	る	有	効	な	取	組	だ	。	事	業
17					者	と	連	携	を	図	り	、	就	労	を	支	援	せ	よ
18					答	弁	先	行	事	例	を	参	考	に	事	業	者	と	
19					の	連	携	へ	の	可	能	性	を	検	討	し	て	い	く
20					生	活	困	窮	世	帯	の	若	者	へ	の	支	援		

																						21
																						質問
																						区は生活困窮世帯の高校生
																						などへの学習支援事業「まなラボ」
																						を開始した。事業を利用した若者
																						の生活が安定するよう、一定期間
																						見守る伴走型の支援を実施せよ。
																						答弁
																						支援情報を案内し相談に乗
																						るなど、関係性を継続していく。
																						27
																						26
																						25
																						24
																						23
																						22
																						21

1		ひえしま	進																		
2		(改	革)																		
3																					
4		民泊	の	苦情	対応	に	民間	活用	を												
5		質問		民泊	に	関	する	騒音	や	ごみ	出										
6		し	な	ど	の	苦情	に	対	し	、	区	の	反	応	が						
7		遅	い	と	の	声	を	聞	く	。	迅	速	に	対	応	す					
8		る	人	員	の	確	保	が	困	難	な	ら	ば	、	民	間					
9		へ	の	委	託	も	検	討	す	べ	き	で	は	な	い	か					
10		答	弁		8	年	度	か	ら	苦	情	の	現	場	確	認					
11		や	事	前	相	談	業	務	を	委	託	す	る	予	定	だ					
12		ご	み	袋	有	料	化	に	区	は	賛	成	か								
13		質問		都	知	事	が	記	者	会	見	で	23	区	の						
14		ご	み	袋	有	料	化	を	進	め	た	い	と	の	意	向					
15		を	示	し	た	が	、	物	価	高	騰	で	家	計	が	逼					
16		迫	す	る	中	で	区	民	に	更	なる	負	担	を	強						
17		い	る	の	は	反	対	だ	。	区	の	見	解	を	示	せ					
18		答	弁		ご	み	減	量	へ	の	選	択	肢	の	一	つ					
19		と	し	て	慎	重	に	検	討	、	研	究	を	進	め	る					
20		区	長	の	総	理	批	判	は	い	じ	め	を	助	長						

21	質問	区長は	先般の	衆院選	で高市
22	総理が	ケガで	NHKの	討論番組	を
23	欠席した	ことを	自身の	SNSで	非
24	難したが	、区長の	言動は	いじめ	を
25	助長し	かねない	。謝罪し	撤回せ	よ
26	答弁	いじめ	を助長	するよう	なこ
27	とには	当たらない	と考	えている	。

1						桃													
2									(改									
3										革)								
4																			
5											質								
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			
16																			
17																			
18																			
19																			
20																			

																		質問				21	
																		区では金庫に保管していた					
																		生活保護費や区民が納めた税金な					
																		ど					
																		どの					
																		亡失が					
																		相次いで					
																		いる。					
																		真面目					
																		を					
																		扱					
																		に					
																		働く					
																		職員を					
																		守る					
																		ため、					
																		現金を					
																		扱					
																		に					
																		働く					
																		職員を					
																		守る					
																		ため、					
																		現金を					
																		扱					
																		に					
																		働く					
																		職員を					
																		守る					
																		ため、					
																		現金を					
																		扱					
																		に					
																		働く					
																		職員を					
																		守る					
																		ため、					
																		現金を					
																		扱					
																		に					
																		働く					
																		職員を					
																		守る					
																		ため、					
																		現金を					
																		扱					
																		に					
																		働く					
																		職員を					
																		守る					
																		ため、					
																		現金を					
																		扱					
																		に					
																		働く					
																		職員を					
																		守る					
																		ため、					
																		現金を					
																		扱					
																		に					
																		働く					
																		職員を					
																		守る					
																		ため、					
																		現金を					
																		扱					
																		に					
																		働く					
																		職員を					
																		守る					
																		ため、					
																		現金を					
																		扱					
																		に					
																		働く					
																		職員を					
																		守る					
																		ため、					
																		現金を					
																		扱					
																		に					
																		働く					
																		職員を					
																		守る					
																		ため、					
																		現金を					
																		扱					
																		に					
																		働く					
																		職員を					
																		守る					
																		ため、					
																		現金を					
																		扱					

1	川上こういち
2	(共産)
3	
4	樹木を生かした気候危機対策
5	質問 過去の議会で、気候危機対策
6	策を進めるための指標として、樹
7	木の枝葉で覆われる面積の割合を
8	示す樹冠被覆率の採用を強く求め
9	た。その後、検討状況を示せ。
10	答弁 樹木の樹冠被覆の現状や経
11	年変化について分析を進めている。
12	住民参加による等々力渓谷の保全
13	質問 等々力渓谷の危険木を処理
14	するに当たり、ふるさと納税で寄
15	附を募ったところ、多くの賛同が得
16	られたと聞く。これを機に住民参
17	加による環境保全の取組を強めよ。
18	答弁 魅力向上などに努め広く参
19	加いただける環境づくりを進める。
20	区営住宅に入れない方への支援

1	坂本	みえこ																	
2	(共産)																		
3																			
4	区民への誤解を招く案内の改善																		
5	質問	マイナンバーカードの取得																	
6	は任意であるにも関わらず、区																		
7	では申請手続の添付書類として求																		
8	めるケースが散見される。申請に																		
9	必須との誤解を招く案内は改めよ。																		
10	答弁	他の書類などで足りること																	
11	を明確に案内できよう取り組む。																		
12	区内の性被害の状況																		
13	質問	区は2025年4月に犯罪被害者																	
14	等支援条例を施行し、支援の充実																		
15	に取り組んでいる。とりわけ性被																		
16	害に関する相談が多いと聞くが、																		
17	具体的にどのような状況なのか。																		
18	答弁	1月までに延べ207件の犯罪																	
19	被害の相談があり75件が該当する。																		
20	主要生活道路	127号線整備の見直し																	

21	質問	区は次期道づくりプランで
22	主要生活道路	1 27号線の一部を準優
23	先整備路線に位置づける方針だ。	
24	防災面での効果は薄く歩行者の安	
25	全性も担保されないため見直せ。	
26	答弁	プラン策定後に事業化を図
27	る際は地域へ丁寧に説明を重ねる。	

1		石原	せいじ																		
2		(国	都	民)															
3																					
4		農	業	を	活	用	し	た	食	育	の	推	進								
5		質	問	農	業	に	触	れ	る	機	会	は	子	ど	も						
6		の	心	身	の	健	康	に	寄	与	し	、	食	べ	物	へ					
7		の	感	謝	の	心	を	育	む	食	育	と	し	て	の	効					
8		果	が	期	待	で	き	る	。	食	育	の	推	進	に	向					
9		け	、	区	内	農	地	の	活	用	を	進	め	よ	。						
10		答	弁	食	育	に	つ	な	が	る	よ	う	農	家	な						
11		ど	と	連	携	し	て	し	っ	か	り	取	り	組	む	。					
12		ひ	と	り	親	家	庭	が	置	か	れ	た	現	状							
13		質	問	ひ	と	り	親	家	庭	は	経	済	的	困	難						
14		や	孤	立	感	な	ど	を	抱	え	や	す	く	、	昨	今					
15		の	物	価	高	で	生	活	の	負	担	は	更	に	増	大					
16		し	て	い	る	と	考	え	ら	れ	る	。	区	は	こ	う					
17		し	た	現	状	を	十	分	把	握	し	て	い	る	の	か	。				
18		答	弁	実	態	調	査	を	実	施	し	、	支	援	の						
19		充	実	に	向	け	た	取	組	を	進	め	て	い	る	。					
20		ひ	と	り	親	家	庭	へ	の	プ	ッ	シ	ュ	型	支	援					

1		佐藤美樹
2		(国都民)
3		
4		投票率向上への創意工夫の取組
5	質問	さきの衆院選では、入場整
6		理券のはがき形式への変更や選挙
7		区を記した案内チラシの全戸配布
8		など工夫がなされた。投票率向上
9		に寄与した取組は今後に生かせ。
10	答弁	選挙区に関し、より分かり
11		やすい情報提供の方法を検討する。
12		マイナンバーカード更新の迅速化
13	質問	マイナンバーカードの更新
14		に時間を要し、有効期限が切れる
15		事態が懸念される。この場合の代
16		替措置を広く周知するとともに、
17		カード交付の迅速化にも尽力せよ。
18	答弁	代替措置の区民周知に努め、
19		業務効率化で迅速な交付を進める。
20		学習活動へのイヤホンの活用

2 1

質 問 読 み 書 き が 苦 手 な 子 ど も へ

2 2

の 支 援 に 自 動 読 み 上 げ 機 能 を 有 す

2 3

る ア プ リ の 活 用 が 有 効 で あ り 、 タ

2 4

ブ レ ッ ト 端 末 と 併 せ て イ ヤ ホ ン の

2 5

導 入 が 必 要 と 考 え る 。 見 解 を 示 せ

2 6

答 弁 今 後 様 々 な 学 習 活 動 に イ ヤ

2 7

ホ ン を 活 用 し た い と 考 え て い る 。

1	そのべ	せい	や																
2	(国	都	民)														
3																			
4	保	育	待	機	児	童	対	策	の	実	効	性	の	担	保				
5	質	問	8	年	4	月	入	園	に	お	い	て	待	機					
6	児	童	数	の	大	幅	な	増	加	が	見	込	ま	れ	る				
7	子	育	て	と	仕	事	の	両	立	の	障	壁	と	な	る				
8	待	機	児	童	問	題	を	重	要	課	題	と	し	て	上				
9	位	計	画	に	位	置	づ	け	全	庁	で	対	応	せ	よ				
10	答	弁	次	期	実	施	計	画	の	策	定	の	際	に					
11	改	め	て	関	係	所	管	で	調	整	し	検	討	す	る				
12	学	校	で	の	健	全	な	財	務	運	営	の	実	現					
13	質	問	学	校	物	品	を	P	T	A	か	ら	の	寄					
14	附	や	教	職	員	が	自	腹	で	賄	う	現	状	を	是				
15	正	す	べ	き	だ	。	学	校	に	予	算	の	権	限	を				
16	一	部	移	譲	し	、	現	場	の	裁	量	で	柔	軟	に				
17	物	品	を	購	入	で	き	る	仕	組	み	を	整	え	よ				
18	答	弁	予	算	制	度	上	の	制	約	も	考	慮	し					
19	現	場	の	声	を	聞	き	慎	重	に	検	討	す	る					
20	電	話	対	応	の	デ	ジ	タ	ル	化	の	推	進						

21	質問	電話対応をデジタル化し、
22	行政の効率化を図るべきだ。	用件
23	を一度で確実に届けられるシヨ	ー
24	トメールの活用や	24時間
25	可能な電話窓口のA I化を進めよ。	365日
26	答弁	導入を検討しており、様々
27	な情報をFAQとして充実させる。	。

1									おの														
2																							
3																							
4																							
5																							
6																							
7																							
8																							
9																							
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							
16																							
17																							
18																							
19																							
20																							

1 おの
 2 み
 3 ず
 4 き
 5 ー
 6 生
 7 ー
 8 ね
 9 ー
 10 全
 11 庁
 12 的
 13 な
 14 気
 15 候
 16 変
 17 動
 18 適
 19 応
 20 策
 21 の
 22 推
 23 進
 24 質
 25 問
 26 世
 27 界
 28 の
 29 気
 30 温
 31 が
 32 上
 33 昇
 34 し
 35 各
 36 分
 37 野
 38 質
 39 問
 40 影
 41 響
 42 を
 43 及
 44 ぼ
 45 す
 46 今
 47 、
 48 気
 49 候
 50 変
 51 動
 52 へ
 53 の
 54 適
 55 応
 56 策
 57 を
 58 推
 59 進
 60 す
 61 べ
 62 き
 63 だ
 64 。
 65 適
 66 応
 67 事
 68 例
 69 等
 70 を
 71 庁
 72 内
 73 外
 74 で
 75 共
 76 有
 77 す
 78 る
 79 情
 80 報
 81 基
 82 盤
 83 を
 84 構
 85 築
 86 し
 87 区
 88 内
 89 で
 90 の
 91 取
 92 組
 93 を
 94 後
 95 押
 96 し
 97 せ
 98 よ
 99 。
 100 答
 101 弁
 102 適
 103 応
 104 情
 105 報
 106 を
 107 整
 108 理
 109 し
 110 た
 111 サ
 112 イ
 113 ト
 114 を
 115 構
 116 築
 117 し
 118 情
 119 報
 120 の
 121 共
 122 有
 123 な
 124 ど
 125 に
 126 努
 127 め
 128 る
 129 。
 130 困
 131 難
 132 を
 133 抱
 134 え
 135 る
 136 女
 137 性
 138 へ
 139 の
 140 窓
 141 口
 142 対
 143 応
 144 質
 145 問
 146 区
 147 は
 148 女
 149 性
 150 支
 151 援
 152 に
 153 関
 154 す
 155 る
 156 基
 157 本
 158 方
 159 針
 160 を
 161 策
 162 定
 163 し
 164 た
 165 が
 166 職
 167 員
 168 に
 169 浸
 170 透
 171 し
 172 て
 173 お
 174 ら
 175 ず
 176 寄
 177 り
 178 添
 179 っ
 180 た
 181 対
 182 応
 183 が
 184 でき
 185 て
 186 い
 187 な
 188 い
 189 。
 190 方
 191 針
 192 に
 193 基
 194 づ
 195 く
 196 窓
 197 口
 198 対
 199 応
 200 が
 201 徹
 202 底
 203 さ
 204 れ
 205 る
 206 よ
 207 う
 208 研
 209 修
 210 機
 211 会
 212 を
 213 拡
 214 充
 215 せ
 216 よ
 217 。
 218 答
 219 弁
 220 8
 221 年
 222 度
 223 は
 224 特
 225 に
 226 福
 227 祉
 228 部
 229 門
 230 の
 231 職
 232 員
 233 に
 234 向
 235 け
 236 た
 237 研
 238 修
 239 を
 240 充
 241 実
 242 さ
 243 せ
 244 る
 245 。
 246 民
 247 間
 248 団
 249 体
 250 と
 251 の
 252 協
 253 働
 254 に
 255 よ
 256 る
 257 女
 258 性
 259 支
 260 援

1		関	口																
2		(生		ネ)													
3																			
4		高	次	脳	機	能	障	害	者	へ	の	支	援	の	充	実			
5		質	問		8	年	4	月	に	高	次	脳	機	能	障	害			
6		者	支	援	法	が	施	行	さ	れ	る	。	当	該	法	律			
7		に	基	づ	き	障	害	特	性	に	寄	り	添	っ	た	支			
8		援	が	で	き	る	よ	う	、	多	機	関	連	携	に	向			
9		け	た	調	整	な	ど	必	要	な	準	備	を	進	め	よ			
10		答	弁		国	や	都	か	ら	示	さ	れ	る	通	知	な			
11		ど	を	踏	ま	え	支	援	の	充	実	に	取	り	組	む			
12		教	員	が	安	心	し	て	働	け	る	環	境	づ	く	り			
13		質	問		区	立	中	で	生	徒	の	暴	言	に	よ	り			
14		教	員	が	休	職	す	る	事	案	が	発	生	し	た	。			
15		心	理	的	な	暴	力	を	含	め	ト	ラ	ブル	が	生				
16		じ	た	際	に	教	員	を	守	れ	る	よ	う	、	学	校			
17		が	組	織	的	に	解	決	を	図	る	体	制	を	築	け			
18		答	弁		学	級	で	生	じ	た	問	題	に	組	織	的			
19		に	対	応	す	る	よ	う	校	長	会	で	指	導	す	る			
20		災	害	時	の	ご	み	収	集	体	制	の	強	化					

1		上川	あ	や																					
2		(虹)																					
3																									
4		指	定	管	理	者	の	L	G	B	T	対	応	が	酷	い									
5		質	問	区	立	施	設	の	運	営	を	担	う	指	定										
6		管	理	者	の	大	半	が	同	性	ペ	ア	の	職	員	に									
7		処	遇	の	平	等	を	確	保	し	な	い	な	ど	、	区									
8		ガ	イ	ド	ラ	イ	ン	の	実	効	性	欠	如	は	明	ら									
9		か	。	区	は	改	訂	の	必	要	性	を	認	め	る	か									
10		答	弁	実	効	性	が	不	十	分	で	あ	り	、	ガ										
11		イ	ド	ラ	イ	ン	の	改	訂	な	ど	に	取	り	組	む									
12		星	の	観	察	を	楽	し	め	る	屋	上	庭	園	へ										
13		質	問	新	庁	舎	の	屋	上	庭	園	整	備	に	あ										
14		た	り	、	街	路	灯	な	ど	の	光	が	目	に	入	ら									
15		な	い	星	空	の	観	察	し	や	す	い	庭	園	整	備									
16		を	議	会	で	求	め	た	が	、	そ	の	後	の	整	備									
17		状	況	と	実	現	へ	の	意	気	込	み	は	ど	う	か									
18		答	弁	事	業	運	営	委	員	会	で	検	討	し	区										
19		民	に	喜	ん	で	も	ら	え	る	運	営	を	目	指	す									
20		母	乳	育	児	可	能	な	職	場	環	境	の	整	備										

21	質	問	さ	き	の	議	会	で	出	産	後	、	職	場		
22	復	帰	し	た	職	員	が	安	心	し	て	搾	乳	で	き	、
23	母	乳	育	児	を	続	け	ら	れ	る	環	境	整	備	と	
24	育	児	時	間	の	弾	力	運	用	を	求	め	た	が	、	
25	準	備	が	整	つ	た	と	聞	く	。	概	要	を	示	せ	。
26	答	弁	授	乳	室	へ	冷	凍	庫	の	設	置	を	予		
27	定	し	、	休	暇	制	度	は	1	月	に	改	正	し	た	。

1		ひ	う	ち		優	子													
2			(世	田	谷)													
3																				
4		未	就	学	児	か	ら	の	自	転	車	安	全	教	育					
5		質	問		自	転	車	の	事	故	を	減	ら	し	て	い				
6		く	に	は	未	就	学	児	か	ら	の	安	全	教	育	が				
7		大	切	だ	。	遊	び	な	が	ら	交	通	ル	ー	ル	や				
8		運	転	ス	キ	ル	を	身	に	つ	け	ら	れ	る	デ	ン				
9		マ	ー	ク	式	の	安	全	教	室	を	実	施	せ	よ	。				
10		答	弁		内	容	や	会	場	の	検	討	を	含	め	実				
11		施	に	向	け	関	係	部	署	で	協	議	を	進	め	る	。			
12		死	亡	後	の	手	続	の	ワ	ン	ス	ト	ッ	プ	化					
13		質	問		死	亡	後	の	手	続	は	多	岐	に	わ	た				
14		り	、	相	続	に	つ	い	て	は	区	窓	口	で	は	対				
15		応	で	き	な	い	。	遺	族	の	負	担	を	減	ら	す				
16		た	め	、	行	政	書	士	と	連	携	し	ワ	ン	ス	ト				
17		ッ	プ	で	手	続	で	き	る	体	制	を	整	え	よ	。				
18		答	弁		行	政	書	士	会	へ	つ	な	げ	る	な	ど	、			
19		不	安	や	負	担	の	軽	減	に	向	け	検	討	す	る	。			
20		障	害	者	の	ス	ポ	ー	ツ	機	会	の	確	保						

1				おぎのけんじ															
2				(刷新)															
3																			
4				区組織の著しい劣化への懸念															
5				質問 区では重大な事務的ミスや															
6				議決前の事業の告知、緊急性のな															
7				い案件の補正予算への計上などが															
8				相次いでおり、ガバナンス欠如と															
9				議会軽視が著しい。即刻改善せよ。															
10				答弁 不断の改革を進め、信頼を															
11				得られる区政の実現に尽力する。															
12				区の産業活性化拠点の問題点															
13				質問 ホームワークビレッジには															
14				急成長フェーズの企業を支える視															
15				点が決定的に欠けている。スケー															
16				ルアツプ支援の充実を図るととも															
17				に、実効性を測る指標を設定せよ。															
18				答弁 成長度合いに応じた支援策															
19				の充実などを検討し、改善を図る。															
20				マンションへの保育所設置の促進															

21	質問	マン	ション	の開発	事業者	と														
22	連携	し	保育	待機	児	対策	と	住宅	政策											
23	を	一	体	で	進	め	る	べき	だ	。	容積	率	の							
24	緩和	な	ど	の	メ	リ	ット	を	設	け	新	築	マ							
25	ン	シ	ョ	ン	へ	の	保	育	所	の	設	置	を	促	せ	。				
26	答弁	先	行	自	治	体	の	状	況	を	把	握	し	、						
27	必要	な	誘	導	を	図	れ	る	よう	取	り	組	む	。						

21	質	問	省	エ	ネ	と	創	エ	ネ	で	一	次	エ	ネ
22	ル	ギ	ー	消	費	量	を	ゼ	ロ	に	近	づ	け	る
23	内	初	の	ー	N	e	a	r	l	y	l	Z	E	B
24	を	弦	卷	中	校	舎	で	達	成	見	込	み	だ	。
25	果	を	今	後	の	公	共	建	築	物	へ	生	か	せ
26	答	弁	課	題	を	整	理	し	つ	つ	、	公	共	建
27	築	物	の	Z	E	B	化	を	一	層	推	進	す	る

1		つるみけんご
2	(風)
3		
4	議	会を軽視する区の姿勢への疑問
5	質	問 区長がさきの議会で表明し
6	た	「高齢者が大切にされる場づく
7	り	」などの取組が8年度予算に十
8	分	反映されてい。なぜ議会で
9	表	明したことを実行できないのか。
10	答	弁 庁内の連携不足や業務量の
11	逼	迫などが原因として挙げられる。
12	高	齢者の居場所づくりの展望
13	質	問 高齢者の居場所づくりは孤
14	立	防 止に資する重要な取組であり、
15	安	易に民間事業者に任せず、区が
16	責	任を持って進めるべきだ。今後
17	ど	の ように施策展開を図るのか。
18	答	弁 参加と協働の地域づくりに
19	向	け多様な居場所の整備を進める。
20	い	じめを行った児童生徒への対応

2 1

質問
いじめを受けた児童生徒が

2 2

安心して学校に通えるよう、いじ

2 3

めを行った児童生徒に対して別室

2 4

登校や出席停止の措置を適切に講

2 5

じるべきだ。区の見解を示せ。

2 6

答弁
いじめ防止に係る条例制定

2 7

に向けた議論の中で検討を進める。

1		岡	川	大	記														
2				(参	政	党)											
3																			
4				外	国	人	の	増	加	を	踏	ま	え	た	区	政	運	営	
5				質	問			外	国	人	住	民	が	増	え	る	中	、	行
6				政	が	受	入	れ	規	模	を	管	理	せ	ず	、	成	り	
7				行	き	に	任	せ	る	の	は	責	任	放	棄	に	ほ	か	
8				な	ら	な	い	。	区	は	受	入	れ	の	限	界	値	を	
9				定	め	て	、	施	策	を	設	計	し	て	い	る	の	か	。
10				答	弁			外	国	人	を	含	め	た	人	口	推	計	な
11				ど	を	勘	案	し	て	政	策	を	立	案	し	て	い	る	。
12				区	営	住	宅	に	住	む	不	法	滞	在	者	の	調	査	
13				質	問			区	は	外	国	人	が	区	営	住	宅	に	入
14				居	す	る	際	に	は	在	留	資	格	を	確	認	す	る	
15				一	方	、	入	居	以	降	は	定	期	的	な	確	認	を	
16				行	っ	て	い	な	い	。	在	留	期	間	を	過	ぎ	た	
17				不	法	滞	在	者	の	有	無	を	全	件	調	査	せ	よ	。
18				答	弁			他	区	の	検	討	状	況	な	ど	把	握	
19				し	た	上	で	実	施	に	つ	い	て	検	討	す	る	。	
20				在	宅	育	児	支	援	の	充	実							

21	質	問	長	時	間	保	育	が	子	ど	も	の	心	身
22	の	育	成	に	与	え	る	影	響	を	考	慮	し	、
23	ど	も	が	親	と	過	ご	す	時	間	の	価	値	を
24	視	し	た	在	宅	育	児	支	援	に	力	を	注	ぐ
25	き	だ	。子	育	て	支	援	へ	の	考	え	を	示	せ
26	答	弁	保	護	者	や	子	ど	も	の	状	況	な	ど
27	を	総	合	的	に	勘	案	し	支	援	に	取	り	組

1		オルズグル
2		(日本愛)
3		
4	警報	後の情報補完と多言語対応
5	質問	緊急時に国が配信するJア
6	ラ	ートは日本語のみであり情報補
7	完	が重要だ。国籍を問わず区民に
8	情	報が届くよう、多言語対応やア
9	プ	リ周知を含む体制整備を進めよ。
10	答	弁必要な情報が届くよう、多
11	言	語での情報提供などにも努める。
12	避	難所運営の実効性と公平性
13	質	問有事の避難所や物資配布の
14	現	場では国籍や文化的背景の違い
15	な	どから混乱が生じ得る。国籍を
16	問	わらず区民に不利益が生じぬよう、
17	配	慮を踏まえ運営体制を整備せよ。
18	答	弁外国人を要配慮者として位
19	置	づけに必要な支援体制を整備する。
20	有	事に備えた初動訓練の実施

21	質問	武力攻撃事態などの有事に
22	備え、平時から初動対応を確認す	
23	べきだ。国籍を問わず全区民を対	
24	象とした実践的なシミュレーション	
25	ンを防災訓練に段階的に組み込め	
26	答弁	地震を想定した訓練を応用
27	し取るべき行動の理解促進を図る。	

1		若	林																	
2		(維		新)														
3																				
4		商	業	施	設	へ	の	期	日	前	投	票	所	の	設	置				
5		質	問		世	田	谷	で	は	期	日	前	投	票	所	の				
6		設	置	が	区	施	設	に	限	ら	れ	て	い	る	状	況				
7		だ	。	区	民	が	生	活	動	線	上	で	気	軽	に	投				
8		票	で	き	る	よ	う	、	他	区	の	例	に	倣	い	民				
9		間	商	業	施	設	へ	の	設	置	を	検	討	せ	よ	。				
10		答	弁		施	設	の	借	用	料	な	ど	の	課	題	も				
11		多	く	引	き	続	き	設	置	の	可	能	性	を	探	る	。			
12		国	民	健	康	保	険	料	の	前	納	制	度	の	導	入				
13		質	問		新	宿	区	は	8	年	度	よ	り	国	民	健				
14		康	保	険	に	加	入	す	る	外	国	人	な	ど	を	対				
15		象	に	保	険	料	の	前	納	制	度	を	開	始	す	る	。			
16		納	付	率	向	上	と	滞	納	防	止	に	資	す	る	効				
17		果	的	な	取	組	で	あ	り	、	区	も	導	入	せ	よ	。			
18		答	弁		他	自	治	体	の	状	況	や	シ	ス	テ	ム				
19		開	発	な	ど	を	踏	ま	え	、	検	討	し	て	い	く	。			
20		狂	犬	病	予	防	注	射	の	接	種	率	の	向	上	策				

1	青空	こうじ																		
2	(無所属)																			
3																				
4	セラ・サービス事業への区の対応																			
5	質問	産業振興公社が実施するセ																		
6	ラ・サービスは区内中小企業で働																			
7	く方に福利厚生を提供する魅力的																			
8	な事業だが、会員数が減っている。																			
9	この現状を踏まえ区の対応を示せ。																			
10	答弁	ニーズを捉えたサービスへの																		
11	充実を産業振興公社と検討する。																			
12	セラ・サービス事業の周知徹底																			
13	質問	セラ・サービスの会員が減																		
14	少しいる要因として事業の認知																			
15	不足が考えられる。会員の増加に																			
16	向け、区施設に入会案内や会報誌																			
17	を配架するなど積極的に周知せよ。																			
18	答弁	提案の取組などにより発信																		
19	力の強化と制度の理解促進を図る。																			
20	セラ・サービス事業の活用促進																			

1	8	年度	予算	に	対	す	る	会	派	等	の	意	見
2													
3	8	年度	予算	を	審	査	す	る	た	め	、	4	9
4	名	の	議	員	で	構	成	す	る	予	算	特	別
5	会	を	設	置	し	、	3	月	5	日	か	ら	3
6	日	の	間	、	延	べ	7	日	間	に	わ	た	り
7	を	行	い	ま	し	た	。						
8	こ	こ	で	は	、	予	算	特	別	委	員	会	で
9	質	疑	や	要	望	、	今	定	例	会	最	終	日
10	明	さ	れ	た	8	年	度	予	算	に	対	す	る
11	派	等	の	意	見	の	一	部	を	要	約	し	て
12	え	し	ま	す	。								
13													
14	本	会	議	で	の	意	見	表	明	者			
15	自	由	民	主	党	世	田	谷	区	議	団	・	阿
16	公	明	党	世	田	谷	区	議	団	・	高	橋	昭
17	立	憲	民	主	党	・	無	所	属	世	田	谷	区
18	改	革	無	所	属	の	会	・	桃	野	芳	文	
19	日	本	共	産	党	世	田	谷	区	議	団	・	川
20	国	民	民	主	党	・	都	民	フ	ア	ー	ス	ト

1	将来の行政需要を見据えて
2	持続可能な財政基盤を構築せよ
3	―自由民主党世田谷区議団―
4	(全ての会計に賛成する意見)
5	
6	
7	
8	8年度の一般会計予算は過去最
9	大の4300億円を超える規模となった。
10	社会情勢の変化に伴い行政の役割
11	は拡大しているが、漫然とした予
12	算の肥大化は厳に慎まなければな
13	らない。将来の行政需要に的確に
14	応えられる持続可能で強固な財政
15	基盤を構築するためにも、予算編
16	成に当たっては新規事業の精査と
17	既存事業の評価検証を徹底せよ。
18	また、円滑な区政運営には人材
19	の育成と組織力の強化が不可欠だ。
20	公金の紛失や補助金の算定誤りな

21	ど	の	事	務	的	ミ	ス	が	相	次	ぐ	現	状	を	是
22	正	す	る	た	め	に	も	、	人	材	の	育	成	に	一
23	層	注	力	す	る	と	と	も	に	、	職	員	の	適	切
24	な	業	務	執	行	を	支	え	る	強	固	な	ガ	バ	ナ
25	ン	ス	体	制	の	構	築	を	強	く	求	め	る	。	
26		以	下	、	我	が	会	派	が	提	言	し	て	き	た
27	個	別	の	施	策	に	つ	い	て	意	見	を	述	べ	る
28		ま	ず	、	子	ど	も	・	若	者	施	策	に	つ	い
29	て	で	あ	る	。	少	子	化	に	よ	る	人	口	減	少
30	が	深	刻	化	す	る	中	、	希	望	す	る	全	て	の
31	人	が	安	心	し	て	子	ど	も	を	産	み	育	て	ら
32	れ	る	環	境	整	備	は	不	可	欠	で	あ	り	、	未
33	来	へ	の	投	資	と	し	て	も	極	め	て	重	要	だ
34	8	年	度	に	相	当	数	の	保	育	待	機	児	が	発
35	生	す	る	見	込	み	か	ら	、	保	育	ニ	ー	ズ	を
36	詳	細	に	把	握	し	た	上	で	定	員	の	拡	大	や
37	弾	力	化	を	進	め	る	と	も	に	、	ベ	ビ	ー	
38	シ	ツ	タ	ー	利	用	支	援	事	業	を	広	く	周	知
39	せ	よ	。	加	え	て	、	希	望	す	る	家	庭	が	在
40	宅	子	育	て	を	選	択	で	き	る	よ	う	、	4	月

41		か	ら	始	ま	る	一	時	預	か	り	事	業	の	無	償
42		化	を	周	知	徹	底	す	る	な	ど	、	在	宅	子	育
43		て	へ	の	支	援	策	を	よ	り	一	層	充	実	せ	よ
44			ま	た	、	子	ど	も	・	若	者	施	策	に	は	出
45		産	か	ら	保	育	、	就	学	、	自	立	ま	で	切	れ
46		目	な	く	支	え	る	視	点	も	必	要	だ	。	幼	児
47		教	育	と	学	校	教	育	の	円	滑	な	接	続	を	進
48		め	る	と	と	も	に	、	学	び	の	多	様	化	学	校
49		「	北	沢	学	園	中	「	の	開	校	を	機	に	不	登
50		校	児	童	生	徒	の	卒	業	後	の	進	路	に	ま	で
51		目	を	向	け	た	支	援	策	を	設	計	せ	よ	。	
52			更	に	、	児	童	相	談	所	な	ど	で	は	虐	待
53		対	応	件	数	が	増	え	続	け	て	お	り	、	要	保
54		護	児	童	も	一	層	増	加	す	る	と	見	込	ま	れ
55		る	。	既	存	施	設	を	活	用	し	て	早	急	に	一
56		時	保	護	所	を	増	設	す	る	と	と	も	に	、	職
57		員	の	増	強	と	体	制	の	整	備	を	図	り	、	近
58		い	将	来	に	は	要	保	護	児	童	が	安	心	し	て
59		過	ご	せ	る	一	時	保	護	所	を	新	設	せ	よ	。
60		次	に	、	定	住	施	策	に	つ	い	て	で	あ	る	。

61	区	が	8	年	度	よ	り	開	始	す	る	定	住	・	住
62	み	替	え	応	援	事	業	は	、	僅	か	数	十	万	円
63	の	交	付	金	に	区	内	で	の	住	宅	購	入	や	住
64	み	替	え	を	促	す	効	果	が	あ	る	の	か	甚	だ
65	疑	問	だ	。	区	外	転	出	の	抑	制	効	果	な	ど
66	に	関	す	る	明	確	な	成	果	指	標	を	設	定	し
67	達	成	状	況	を	議	会	へ	報	告	し	た	上	で	事
68	業	の	見	直	し	や	継	続	要	否	を	判	断	せ	よ
69	次	に	、	災	害	対	策	に	つ	い	て	あ	る	。	
70	地	域	防	災	力	を	高	め	る	た	め	、	商	店	街
71	な	ど	の	地	域	主	体	と	一	体	と	な	り	ス	タ
72	ン	ド	パ	イ	プ	の	設	置	拡	充	や	定	期	的	な
73	防	災	訓	練	の	実	施	に	取	り	組	め	。	ま	た
74	避	難	所	運	営	に	お	い	て	は	備	蓄	の	充	実
75	や	ト	イ	レ	の	改	善	な	ど	に	注	力	せ	よ	。
76	ま	た	、	災	害	か	ら	区	民	の	命	を	守	る	
77	に	は	医	療	提	供	体	制	の	構	築	が	重	要	だ
78	区	内	医	師	会	や	医	療	機	関	と	連	携	し	て
79	災	害	時	の	医	療	救	護	拠	点	の	充	実	な	ど
80	を	着	実	に	進	め	よ	。	更	に	、	人	件	費	の

81	上	昇	や	医	療	資	材	の	高	騰	な	ど	で	経	営
82	が	大	変	厳	し	い	区	内	医	療	機	関	の	現	状
83	を	踏	ま	え	、	補	正	予	算	で	の	対	応	も	視
84	野	に	、	早	急	に	経	営	支	援	策	を	講	じ	よ
85		次	に	、	道	路	整	備	に	つ	い	て	で	あ	る
86	恵	泉	通	り	に	つ	い	て	、	区	長	は	よ	う	や
87	く	土	地	占	有	者	と	直	接	交	渉	を	始	め	た
88	が	、	議	会	の	指	摘	で	渋	々	行	う	よ	う	で
89	は	占	有	者	に	道	路	の	必	要	性	が	伝	わ	る
90	わ	け	が	な	い	。	区	長	自	身	が	定	め	た	9
91	年	度	末	ま	で	の	事	業	期	間	を	念	頭	に	誠
92	心	誠	意	交	渉	に	臨	み	、	明	渡	し	が	か	な
93	わ	な	け	れ	ば	行	政	代	執	行	を	決	断	せ	よ
94	ま	た	、	準	優	先	整	備	路	線	を	新	設	し	た
95	意	図	は	曖	昧	で	あ	る	が	、	着	実	な	道	路
96	整	備	に	向	け	予	算	や	人	員	の	確	保	と	事
97	業	化	に	必	要	な	手	続	を	確	実	に	進	め	よ
98		こ	の	ほ	か	に	も	、	高	齢	者	・	障	害	者
99	施	策	の	充	実	や	効	率	的	な	公	共	施	設	整
100	備	の	推	進	な	ど	、	我	が	会	派	の	提	案	を

1	各	施	策	の	効	果	検	証	を	重	ね	な	が	ら
2	需	要	に	即	し	た	サ	ー	ビ	ス	を	提	供	せ
3	―	公	明	党	世	田	谷	区	議	団	―			
4	(全	て	の	会	計	に	賛	成	す	る	意	見)
5														
6														
7														
8	我	が	党	が	予	算	特	別	委	員	会	で	取	り
9	上	げ	た	区	政	課	題	か	ら	最	重	要	事	項
10	考	え	る	7	点	に	つ	い	て	意	見	を	述	べ
11	第	1	に	稼	ぐ	公	共	に	つ	い	て	あ	る	。
12	こ	れ	ま	で	再	三	再	四	、	税	収	や	補	助
13	に	依	存	す	る	姿	勢	を	脱	却	し	、	自	ら
14	ぐ	と	の	意	識	を	持	ち	公	共	空	間	を	活
15	す	べ	き	と	指	摘	し	て	き	た	。	こ	の	視
16	の	重	要	性	を	再	認	識	し	、	稼	ぐ	公	共
17	実	現	に	向	け	た	取	組	を	着	実	に	進	め
18	第	2	に	住	宅	施	策	に	つ	い	て	あ	る	。
19	子	育	て	世	帯	な	ど	を	対	象	と	し	た	定
20	・	住	み	替	え	応	援	事	業	の	実	施	に	際

21	ては、物価高が続く経済情勢の中
22	で現役世代に響く施策となつてい
23	るか事業効果を常に検証せよ。ま
24	た、区営住宅においは、都営住
25	宅に倣い、若年夫婦や子育て世帯
26	向け住戸の拡充に取り組め。
27	第3にせたがやPa _y の活用範
28	囲の拡大についである。公金を
29	扱う窓口のキャッシュレス化を進
30	め、せたがやPa _y での支払いを
31	可能とせよ。また、高齢者向けの
32	入浴券支給事業にせたがやPa _y
33	を活用できるよう機能を拡充を図れ。
34	第4に学習支援の見直しについ
35	てである。区は多様な学習支援を
36	展開する一方、通塾か拠点かの二
37	者択一となつている。支援を必要
38	とする児童生徒に真に寄り添う事
39	業になつているか検証せよ。また、
40	通塾を希望しても長く続かない児

41		童	生	徒	に	対	し	、	伴	走	し	な	が	ら	通	塾
42		を	サ	ポ	ー	ト	で	き	る	ス	タ	デ	イ	ク	ー	ポ
43		ン	事	業	の	導	入	を	検	討	せ	よ				
44		第	5	に	災	害	対	策	に	つ	い	て	あ	る		
45		避	難	行	動	要	支	援	者	の	個	別	避	難	計	画
46		の	実	行	性	確	保	に	向	け	、	支	援	の	担	い
47		手	を	増	や	せ	る	よ	う	地	域	団	体	と	の	連
48		携	強	化	や	支	援	者	の	負	担	軽	減	を	図	れ
49		ま	た	、	被	災	者	の	生	活	再	建	を	図	る	上
50		で	は	、	一	人	ひ	と	り	に	寄	り	添	っ	た	災
51		害	ケ	ー	ス	マ	ネ	ジ	メ	ン	ト	に	取	り	組	め
52		第	6	に	が	ん	検	診	の	無	料	化	に	つ	い	
53		て	で	あ	る	。	が	ん	検	診	の	受	診	率	が	長
54		年	低	迷	す	る	現	状	に	鑑	み	、	受	診	勧	奨
55		の	強	化	に	加	え	、	検	診	料	を	無	料	化	せ
56		よ	。また	、	検	診	後	の	精	密	検	査	の	受		
57		診	率	も	低	い	た	め	、	受	診	し	な	い	要	因
58		を	調	査	し	、	検	査	費	用	を	助	成	せ	よ	
59		第	7	に	担	い	手	不	足	の	解	消	に	つ	い	
60		て	で	あ	る	。区	は	所	管	ご	と	に	地	域	活	

1	誰	も	が	包	摂	さ	れ	る	社	会	を	目	指		
2	区	民	が	信	頼	で	き	る	区	政	を	実	現	せ	よ
3		立	憲	民	主	党	・	無	所	属	世	田	谷	区	議
4	(全	て	の	会	計	に	賛	成	す	る	意	見)	
5															
6															
7															
8		区	は	8	年	度	予	算	を	「	次	世	代	を	育
9		む	暮	ら	し	応	援	予	算	」	と	し	て	編	成
10		た	。	今	日	を	安	心	し	て	暮	ら	す	こ	と
11		で	き	て	こ	そ	次	世	代	が	育	ま	れ	る	。
12		の	前	の	区	民	の	生	活	基	盤	を	支	え	る
13		政	運	営	を	求	め	、	意	見	を	述	べ	る	。
14			犯	罪	被	害	者	等	相	談	窓	口	は	障	害
15		も	安	心	し	て	相	談	で	き	る	よ	う	合	理
16		配	慮	を	図	れ	。	施	設	へ	の	入	所	あ	り
17		で	な	く	、	障	害	者	本	人	の	意	思	が	尊
18		さ	れ	る	よ	う	住	ま	い	と	生	活	の	自	由
19		確	保	せ	よ	。	デ	ー	ト	D	V	へ	の	支	援
20		制	を	強	化	せ	よ	。	月	経	が	社	会	全	体

21	理	解	さ	れ	る	よ	う	啓	発	せ	よ	。	庁	内	連	
22	携	の	下	で	あ	ら	ゆ	る	人	権	を	保	障	す	る	
23	取	組	を	進	め	よ	。	誰	一	人	取	り	残	さ	な	
24	い	社	会	の	実	現	に	向	け	ヤ	ン	グ	ケ	ア	ラ	
25	ー	を	は	じ	め	子	ど	も	の	孤	立	対	策	を	強	
26	化	せ	よ	。	医	療	的	ケ	ア	児	へ	の	移	動	支	
27	援	を	拡	充	せ	よ	。	障	害	者	の	人	権	保	障	
28	の	立	場	か	ら	グ	ル	ー	プ	ホ	ー	ム	の	ル	ー	
29	ル	を	改	善	せ	よ	。	千	歳	烏	山	駅	前	再	開	
30	発	計	画	に	は	高	層	マ	ン	シ	ョ	ン	建	設	に	
31	反	対	す	る	住	民	の	意	見	も	十	分	に	反	映	
32	せ	よ	。	大	規	模	災	害	に	備	え	、	通	信	環	
33	境	を	整	備	す	る	と	と	も	に	避	難	行	動	要	
34	支	援	者	へ	の	支	援	に	関	す	る	協	定	の	締	
35	結	先	を	増	や	せ	。	地	域	経	済	の	発	展	に	
36	向	け	公	契	約	条	例	で	定	め	る	労	働	報	酬	
37	下	限	額	の	遵	守	の	徹	底	を	図	れ	。	中	小	
38	企	業	へ	の	事	業	承	継	支	援	を	強	化	せ	よ	。
39	バ	ス	路	線	の	維	持	に	向	け	人	材	確	保	策	
40	を	充	実	せ	よ	。	学	校	に	関	わ	る	全	て	の	

41		人へ真のインクルーシブ教育の実
42		現に向けた啓発を行え。児童生徒
43		が学校予算の使途の決定や学習ア
44		プリを選定できる仕組みを構築せ
45		よ。制服などの保護者の教育費負
46		担を軽減せよ。教育委員会も主体
47		となり教員の職場環境向上に取り
48		組め。施策のアップデートに向け、
49		全領域にデジタルプラットフォーム
50		を展開せよ。AI活用により得ら
51		れた知見を区民に還元せよ。子育
52		て・若者夫婦世帯に対する定住・
53		住み替え応援事業は政策効果が不
54		明瞭であるなど課題が多い。実効
55		性ある事業へと改善を図れ。
56		区民に信頼される行政を目指し、
57		税の使い道の透明化や予算編成に
58		参画できる仕組みづくりを進めよ。

1	区	長	は	筋	違	い	な	考	え	を	即	刻	見	直	し
2	区	民	の	た	め	と	な	る	施	策	を	展	開	せ	よ
3	―	改	革	無	所	属	の	会	―						
4	〔	一	般	会	計	に	は	反	対	、	そ	の	他	の	会
5		計	に	は	賛	成	す	る	意	見	〕				
6															
7															
8		我	が	会	派	は	8	年	度	一	般	会	計	予	算
9		に	真	っ	向	か	ら	反	対	す	る	。そ	の	最	た
10		る	理	由	は	、	予	算	特	別	委	員	会	に	て
11		算	の	組	み	替	え	を	求	め	た	―	ず	っ	と
12		世	田	谷	。〕	事	業	で	あ	る	。本	事	業	は	、
13		区	内	在	住	の	子	育	て	・若	者	夫	婦	世	帯
14		の	定	住	促	進	に	向	け	、区	内	で	住	宅	取
15		得	や	賃	貸	住	宅	の	住	み	替	え	を	行	う
16		に	数	十	万	円	相	当	を	交	付	す	る	も	の
17		が	、	区	の	住	宅	価	格	か	ら	見	て	も	定
18		効	果	が	見	込	め	る	と	は	到	底	思	え	な
19			こ	の	よ	う	な	矛	盾	を	は	ら	む	事	業
20		対	し	て	他	会	派	か	ら	も	多	く	の	反	対

21	声	が	上	が	つ	て	い	る	点	を	区	長	は	真	摯
22	に	受	け	止	め	、	事	業	を	早	急	に	見	直	せ
23	そ	の	ほ	か	に	も	、	申	請	者	数	が	区	の	
24	想	定	よ	り	大	幅	に	少	な	い	民	間	空	襲	被
25	害	者	へ	の	見	舞	金	支	給	事	業	や	新	型	コ
26	ロ	ナ	対	策	と	し	て	実	施	し	た	非	科	学	的
27	な	世	田	谷	モ	デ	ル	な	ど	、	区	長	が	論	理
28	的	な	整	合	性	も	な	い	ま	ま	思	い	つ	き	で
29	始	め	た	事	業	は	枚	挙	に	い	と	ま	が	な	い
30	そ	ん	な	区	長	の	姿	勢	が	職	員	に	も	伝	
31	わ	っ	た	の	か	、	区	役	所	の	規	律	の	乱	れ
32	が	深	刻	だ	。	区	民	が	納	め	た	税	金	の	亡
33	失	事	故	や	ハ	ラ	ス	メ	ン	ト	行	為	に	よ	る
34	懲	戒	処	分	な	ど	が	相	次	い	で	い	る	。	
35	以	上	の	こ	と	を	踏	ま	え	て	も	保	坂	区	
36	長	の	区	政	運	営	は	全	く	評	価	で	き	な	い

1		厳	し	い	社	会	情	勢	を	乗	り	越	え	る	た	め		
2		区	民	の	暮	ら	し	を	守	る	区	政	を	進	め	よ		
3			日	本	共	産	党	世	田	谷	区	議	団					
4			国	保	会	計	と	後	期	高	齢	者	会	計	に			
5			は	反	対	、	一	般	会	計	と	介	護	会	計			
6			に	は	賛	成	す	る	意	見								
7																		
8			8	年	度	予	算	案	に	就	学	援	助	費	の	引		
9			上	げ	や	エ	ア	コ	ン	購	入	費	助	成	な	ど	の	
10			低	所	得	者	対	策	を	盛	り	込	ん	だ	こ	と	を	
11			評	価	す	る	。	物	価	高	が	続	く	中	、	区	民	
12			が	安	心	し	て	世	田	谷	に	住	み	続	け	ら	れ	
13			る	施	策	の	推	進	を	求	め	以	下	提	案	す	る	
14				国	保	料	の	引	下	げ	に	向	け	、	一	般	会	
15			計	か	ら	の	繰	入	れ	の	継	続	や	区	独	自	の	
16			軽	減	策	を	講	じ	よ	。	区	営	住	宅	を	増	設	
17			せ	よ	。	定	住	・	住	み	替	え	応	援	事	業	の	
18			制	度	設	計	を	見	直	せ	。	祖	師	谷	・	成	城	
19			地	域	を	循	環	す	る	「	く	る	り	ん	バ	ス	」	
20			の	増	便	を	事	業	者	へ	求	め	よ	。	千	歳	烏	

21	山	駅	前	の	再	開	発	は	実	施	を	見	送	れ	。	
22	都	市	計	画	道	路	は	区	民	参	加	の	下	で	廃	
23	止	も	含	め	検	討	せ	よ	。	恵	泉	通	り	の	土	
24	地	収	用	は	行	政	代	執	行	を	強	行	せ	ず	当	
25	事	者	と	丁	寧	に	交	渉	せ	よ	。	樹	木	の	安	
26	全	管	理	を	徹	底	せ	よ	。	学	校	施	設	の	計	
27	画	的	な	建	て	替	え	へ	の	補	助	金	を	国	へ	
28	求	め	よ	。	指	定	管	理	者	の	運	営	に	よ	る	
29	図	書	館	を	増	や	す	方	針	を	改	め	よ	。	福	
30	社	困	難	ケ	ー	ス	へ	の	対	応	を	強	化	せ	よ	。
31	国	は	2013	5	2015	年	の	生	活	保	護	費	引	下	げ	
32	の	違	法	判	決	を	踏	ま	え	保	護	費	を	追	加	
33	給	付	す	る	。	現	在	生	活	保	護	を	利	用	し	
34	て	い	な	い	方	は	自	己	申	請	が	必	要	で	あ	
35	る	た	め	、	対	象	者	に	通	知	す	る	と	と	も	
36	に	国	へ	大	々	的	な	広	報	を	求	め	よ	。		

1	将来を見据えて予算を執行せよ
2	―国民民主党・都民ファーストの会―
3	(全ての会計に賛成する意見)
4	
5	
6	子育て世帯を含む現役世代の負
7	担軽減と旧来型の制度の徹底的な
8	見直しを求め、以下意見を述べる。
9	ベビーシッター利用支援事業を
10	含む待機児童対策の充実や強制的
11	なPTA活動の是正、放課後等デ
12	イサービスの利用料無償化など、
13	あらゆる子育て世帯の負担軽減に
14	尽力せよ。事務の効率化を図るた
15	め電話対応のAI化や行政手続の
16	オンライン化などを着実に進めよ。
17	次世代を担う子どもを育む環境の
18	充実に向けデジタル機器を用いた
19	学習環境の整備や部活動における
20	外部人材との連携などに取り組み。

1		多	様	な	視	点	で	区	民	生	活	を	支	え	よ				
2			生	活	者	ネ	ッ	ト	ワ	ー	ク	世	田	谷	区	議	団		
3		(全	て	の	会	計	に	賛	成	す	る	意	見)				
4																			
5																			
6			全	庁	的	な	ジ	ェ	ン	ダ	ー	主	流	化	の	推			
7			進	に	向	け	、	庁	内	で	の	積	極	的	な	意	識		
8			づ	け	と	理	解	促	進	を	図	れ	。	強	固	な	福		
9			社	基	盤	の	構	築	に	向	け	、	高	次	脳	機	能		
10			障	害	者	へ	の	支	援	体	制	や	介	護	人	材	の		
11			確	保	策	を	強	化	せ	よ	。	猛	暑	に	よ	る	農		
12			作	物	の	収	量	減	少	を	食	い	止	め	る	た	め		
13			気	候	変	動	適	応	策	の	支	援	を	強	化	せ	よ	。	
14			学	校	改	築	で	は	環	境	負	荷	低	減	の	視	点		
15			で	校	庭	の	舗	装	材	を	選	定	せ	よ	。	災	害		
16			時	を	見	据	え	、	ジ	ェ	ン	ダ	ー	公	正	・	包		
17			撰	の	視	点	で	ト	イ	レ	を	整	備	せ	よ	。	千		
18			歳	烏	山	駅	南	側	の	再	開	発	事	業	は	数 ^あ	多 ^ま		
19			の	意	見	書	を	地	域	住	民	の	生	の	声	と	し		
20			て	重	く	受	け	止	め	、	真	摯	に	対	応	せ	よ	。	

1	強	固	な	信	頼	関	係	で	区	政	を	発	展	せ	よ
2		国	際	都	市	せ	た	が	や						
3	(全	て	の	会	計	に	賛	成	す	る	意	見)	
4															
5															
6		区	が	展	開	す	る	施	策	の	発	展	に	向	け
7															
8		活	動	の	担	い	手	や	事	業	の	対	象	者	と
9		固	な	信	頼	関	係	を	構	築	す	べ	き	だ	。
10		重	視	し	て	信	頼	関	係	の	質	を	向	上	し
11		そ	れ	ぞ	れ	が	持	つ	力	を	最	大	限	発	揮
12		る	こ	と	で	、	区	民	一	人	ひ	と	り	の	幸
13		に	つ	な	が	る	区	政	運	営	を	推	進	せ	よ

1	予	算	編	成	の	過	程	を	見	え	る	化	せ	よ
2	―	せ	た	が	や	の	風	―						
3	(全	て	の	会	計	に	賛	成	す	る	意	見)
4														
5														
6		区	民	が	納	め	た	税	金	の	使	い	道	を
7		め	る	予	算	編	成	の	過	程	を	公	開	す
8		と	は	区	の	責	務	だ	。	区	長	は	公	開
9		ろ	向	き	な	姿	勢	を	改	め	、	各	部	か
10		事	業	提	案	や	予	算	要	求	の	内	容	、
11		は	政	策	会	議	で	の	議	論	の	経	過	に
12		ま	で	区	民	と	議	会	に	分	か	り	や	す
13		し	、	信	頼	で	き	る	区	政	を	実	現	せ

1	区	財	政	を	管	理	か	ら	経	営	へ	転	換	せ	よ
2		世	田	谷	か	ら	日	本	を	愛	す	る	会		
3	(全	て	の	会	計	に	賛	成	す	る	意	見)	
4															
5															
6		税	収	を	安	定	的	に	確	保	で	き	る	よ	う
7		世	田	谷	の	魅	力	を	高	め	定	住	者	を	増
8		せ	。	外	国	人	住	民	と	の	多	文	化	共	創
9		向	け	、	医	療	、	教	育	、	行	政	サ	ー	ビ
10		の	多	言	語	化	な	ど	を	進	め	よ	。	い	じ
11		認	知	件	数	が	増	え	て	い	る	要	因	を	分
12		し	、	再	発	防	止	に	努	め	る	な	ど	子	ど
13		の	安	全	を	確	実	に	守	れ	る	体	制	を	築

令和8年度予算のあらまし

●令和8年度各会計予算●

内 容		対前年度比増減率
一	一般会計	4313億5301万円 7.9%
特別 会計	国民健康保険事業会計	842億690万5千円 2.4%
	後期高齢者医療会計	294億1479万6千円 10.4%
	介護保険事業会計	760億5895万3千円 2.2%
	計	6210億3366万4千円 5.8%

一般会計予算の内訳（％＝構成比）

◇歳入

区分	予算額	構成比(%)
特別区税	1594億7283万6千円	37.0
特別区交付金	741億9170万7千円	17.2
国庫支出金	693億1464万8千円	16.1
都支出金	452億2736万6千円	10.5
地方消費税交付金	270億4800万円	6.3
繰入金	141億5109万円	3.3
諸収入	94億6100万8千円	2.2
株式等譲渡所得割交付金	80億7400万円	1.9
使用料及手数料	69億3297万9千円	1.6
その他	174億7937万6千円	4.1
計	4313億5301万円	100.0

→

特別区税の内訳	予算額	構成比(%)
特別区民税	1545億6462万5千円	96.9
特別区たばこ税	45億2502万6千円	2.8
軽自動車税	3億7378万1千円	0.2
入湯税	940万4千円	0.0

◇歳出

区分	予算額	構成比(%)
民生費	1948億5158万2千円	45.2
職員費	717億6120万8千円	16.6
総務費	511億7960万3千円	11.9
教育費	440億1802万9千円	10.2
土木費	356億4211万7千円	8.3
環境費	143億7784万7千円	3.3
衛生費	114億4391万8千円	2.7
議会費	7億7055万3千円	0.2
その他	73億815万3千円	1.7
計	4313億5301万円	100.0

※構成比(%)は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがあります。

歳出内訳

区分	内 容
民生費	高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉、保育施設の整備・運営、生活保護など
職員費	職員の人件費
総務費	防災対策、広報広聴活動、本庁舎等整備、集会施設の維持管理、文化・芸術の振興、地域活動の推進、人権・男女共同参画施策の推進、電子計算機等の運用、スポーツの振興など
教育費	学校教育の充実、小中学校や幼稚園の運営、学校施設の整備、生涯学習事業、文化財の保護、図書館の運営など
土木費	都市計画、地区街づくり、道路の新設・改良・維持管理、水防対策、公園の整備、建物の耐震化の促進、交通安全対策、緑化推進など
環境費	環境対策、清掃・リサイクル事業など
衛生費	生活習慣病や感染症の予防、母子保健、地域医療の整備など
議会費	議員報酬、議会活動、議会広報
その他	公債費（特別区債の元金や利子の償還など）、産業経済費（商工農業の振興、就労支援など）、諸支出金（財政調整基金などの積立て）など

21	1	5	3	割	で	あ	り	、	1	割	負	担	の	対	象
22	者	は	全	体	の	91	%	を	占	め	て	い	る	。	
23	年	度	改	定	に	向	け	て	負	担	基	準	の	見	直
24	し	が	議	論	さ	れ	て	い	る	が	、	2	割	負	担
25	の	対	象	範	囲	の	見	直	し	に	あ	た	っ	て	は
26	高	齢	者	の	生	活	に	直	接	影	響	す	る	重	大
27	な	政	策	判	断	で	あ	り	、	慎	重	に	検	討	す
28	る	必	要	が	あ	る	。								
29		一	方	、	深	刻	な	介	護	人	材	不	足	を	背
30	景	に	、	2026	年	度	の	臨	時	の	介	護	報	酬	改
31	定	(改	定	率	プ	ラ	ス	2.03	%)	が	決	定	さ
32	れ	、	さ	ら	な	る	処	遇	改	善	な	ど	の	必	要
33	な	措	置	が	講	じ	ら	れ	る	こ	と	は	、	サ	ー
34	ビ	ス	の	質	と	提	供	体	制	を	維	持	す	る	う
35	え	で	極	め	て	重	要	で	あ	る	。				
36		今	般	、	居	宅	介	護	支	援	事	業	等	に	処
37	遇	改	善	加	算	が	新	設	さ	れ	た	こ	と	に	加
38	え	、	ケ	ア	マ	ネ	ジ	ヤ	ー	等	が	加	算	の	対
39	象	と	さ	れ	る	こ	と	は	、	報	酬	改	善	に	資
40	す	る	も	の	と	期	待	さ	れ	る	。				

1	会派等の構成と名称の変更	
2	「立憲民主党・無所属・愛世田	
3	谷区議団」は、1月22日付で会派	
4	名を「立憲民主党・無所属世田谷	
5	区議団」に変更し、同日付で、オ	
6	ルズブル議員が、新たに「世田谷	
7	から日本を愛する会」を結成しま	
8	した。	
9	この結果、区議会の会派等の構	
10	成は次のとおりになりました。	
11	自由民主党世田谷区議団	13人
12	公明党世田谷区議団	8人
13	立憲民主党・無所属世田谷区議団	7人
14	改革無所属の会	4人
15	日本共産党世田谷区議団	4人
16	国民民主党・都民ファーストの会	3人
17	生活者ネットワーク世田谷区議団	2人
18	レインボー世田谷	1人
19	世田谷無所属	1人
20	世田谷刷新の会	1人

8年1定 会派等の構成と名称の変更 1/2

議会日誌

閉会中に開催された委員会

- 1月26日（月） 議運
- 2月3日（火） 企画、区民、文教
- 4日（水） 福祉、都市
- 5日（木） DX推進、災害防犯、子ども、環境清掃
- 9日（月） 議運

会期中の主な会議日程

- 2月18日（水） 本会議（副議長の選挙、代表質問など）、議運
- 19日（木） 本会議（代表質問、一般質問）
- 20日（金） 本会議（一般質問、議案の付託、議案の議決、請願の付託など）、予算、議運
- 24日（火） 企画、区民、文教
- 25日（水） 福祉、都市
- 26日（木） DX推進、災害防犯、子ども、環境清掃
- 3月2日（月） 本会議（議案の議決、議案の付託）、議運
- 5日（木） 予算（総括質疑）
- 6日（金） 予算（企画総務委員会所管質疑）
- 10日（火） 予算（区民生活委員会所管質疑）、都市
- 12日（木） 予算（福祉保健委員会所管質疑）
- 16日（月） 予算（都市整備委員会所管質疑）、福祉
- 18日（水） 予算（文教委員会所管質疑）、企画、議運、DX推進
- 23日（月） 予算（補充質疑）
- 27日（金） 本会議（議案の議決、請願の付託など）、議運

委員会名称

企画＝企画総務常任委員会 区民＝区民生活常任委員会
福祉＝福祉保健常任委員会 都市＝都市整備常任委員会
文教＝文教常任委員会 議運＝議会運営委員会
DX推進＝DX・地域行政・公共施設整備等推進特別委員会
災害防犯＝災害・防犯・オウム問題対策等特別委員会
子ども＝子ども・若者施策推進特別委員会
環境清掃＝環境・清掃・リサイクル対策等特別委員会
予算＝予算特別委員会

インターネット議会中継の視聴実績（令和7年度）

本会議、議会運営委員会

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本会議	開催回数	－	2	4	－	－	4	1	3	2	－	3	2	21
	ライブ中継	－	437	3,942	－	－	2,926	1,247	2,566	851	－	2,955	469	15,393
	録画配信	1,336	2,000	2,931	1,262	4,897	5,624	3,841	3,322	4,915	2,340	3,294	2,822	38,584
議運	開催回数	1	7	5	－	1	3	4	5	6	1	3	3	39
	ライブ中継	9	90	151	－	4	36	119	79	102	24	46	63	723
	録画配信	28	148	81	11	111	370	423	183	430	93	181	133	2,192

常任委員会

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
企画	開催回数	2	2	3	1	－	3	2	4	3	－	2	1	23
	ライブ中継	287	299	244	262	－	675	231	520	288	－	602	51	3,459
	録画配信	377	627	215	141	788	1,118	760	453	1,047	209	420	264	6,419
区民	開催回数	2	1	2	1	－	3	－	1	2	－	2	－	14
	ライブ中継	291	249	176	124	－	706	－	242	144	－	502	－	2,434
	録画配信	217	150	211	87	562	1,002	590	251	759	142	313	193	4,477
福祉	開催回数	2	1	2	1	－	3	－	1	2	－	2	1	15
	ライブ中継	399	237	191	102	－	731	－	311	152	－	483	36	2,642
	録画配信	205	114	113	86	274	1,037	551	236	684	196	651	885	5,032
都市	開催回数	2	1	2	1	－	3	－	1	2	－	2	1	15
	ライブ中継	235	196	160	89	－	409	－	311	255	－	543	53	2,251
	録画配信	313	156	181	88	308	850	466	261	793	147	424	371	4,358
文教	開催回数	1	1	2	1	－	2	－	1	2	－	2	－	12
	ライブ中継	88	121	132	45	－	321	－	127	114	－	489	－	1,437
	録画配信	140	116	111	79	339	739	425	174	619	73	399	147	3,361

特別委員会

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
DX推進 (7年5月～)	開催回数	－	1	1	1	－	2	－	1	1	－	2	1	10
	ライブ中継	－	239	134	58	－	366	－	139	129	－	179	23	1,267
	録画配信	－	32	128	26	37	155	56	88	173	16	91	56	858
災害防犯 (7年5月～)	開催回数	－	1	1	－	－	2	－	1	1	－	2	－	8
	ライブ中継	－	154	35	－	－	331	－	85	103	－	252	－	960
	録画配信	－	20	21	16	13	130	62	109	180	15	78	40	684
子ども (7年5月～)	開催回数	－	1	2	1	－	2	－	1	2	－	2	－	11
	ライブ中継	－	198	62	120	－	531	－	221	86	－	450	－	1,668
	録画配信	－	42	63	39	55	424	127	112	342	42	189	40	1,475
環境清掃 (7年5月～)	開催回数	－	1	1	－	－	2	－	1	1	－	2	－	8
	ライブ中継	－	46	60	－	－	228	－	63	128	－	233	－	758
	録画配信	－	8	21	0	0	97	54	45	144	12	72	38	491
予算	開催回数	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	7	7
	ライブ中継	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	5,141	5,141
	録画配信	1,294	666	477	399	3,110	2,711	1,711	1,726	2,736	1,299	1,265	4,191	21,585
決算	開催回数	－	－	－	－	－	1	6	－	－	－	－	－	7
	ライブ中継	－	－	－	－	－	1,117	4,871	－	－	－	－	－	5,988
	録画配信	364	346	345	298	2,510	2,369	6,114	2,128	2,672	1,469	1,437	1,213	21,265
懲罰	開催回数	－	－	－	－	－	－	1	2	－	－	－	－	3
	ライブ中継	－	－	－	－	－	－	265	83	－	－	－	－	348
	録画配信	－	－	－	－	－	－	228	232	40	32	13	6	551

※ 録画配信は、速報版と確定版の合計値。